

令和6年度  
「我が国における地球観測の実施計画」

令和6年12月3日  
科学技術・学術審議会  
研究計画・評価分科会  
地球観測推進部会

令和6年度「我が国における地球観測の実施計画」 目次

実施項目	関連府省庁	ページ
IV章. 課題解決型の地球観測		
1. 気候変動に伴う悪影響の探知・原因の特定への貢献		
(1) 人為的な地球環境の変動の把握への貢献		
① 温室効果ガス及び短寿命気候汚染物質、エアロゾル等の観測と地球温暖化プロセスの理解の深化	総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、気象庁、環境省	4
② 気候変動に伴う海面上昇の監視	文部科学省、気象庁	6
③ 気候変動が大気圏、地球表層圏、生物圏に与える影響の把握、及び地球環境変動と人為的な関与の観測に基づく実証的・定量的な解明	総務省、文部科学省、経済産業省、気象庁、海上保安庁、環境省	8
(2) 気候変動対策の効果把握への貢献		
① 温室効果ガス等の継続的な観測、両極域を含むグローバルかつ高解像度の観測体制の構築	文部科学省、経済産業省、気象庁、海上保安庁、環境省	10
② 温室効果ガス、短寿命気候汚染物質、エアロゾルの北極域を含む地球規模の三次元大気観測及び地表での吸放出量の観測	総務省、文部科学省、環境省	14
③ 衛星観測等による森林火災の監視、全球植生のバイオマスや一次生産力の監視	文部科学省、環境省	14
(3) 気候変動の予測精度の向上への貢献		
① 開発途上国を中心とした国々の過去の観測記録のデジタル化、古気候プロキシデータの体系的な収集、永続性・堅ろう性のあるアーカイブシステムの構築等	文部科学省	16
② 気候モデルのシミュレーション精度の向上とアンサンブル数の増大	総務省、文部科学省	16
2. 地球環境の保全と利活用の両立への貢献		
(1) 持続的な海洋の利活用への貢献		
① 海洋内部の自動計測技術、生態系変動や生物多様性の指標の計測技術、極海域や深海域等における観測技術の開発	文部科学省、気象庁、環境省	18
② 船舶、ブイなどによる全球海洋観測網の整理と維持、生物化学環境観測への拡張及び北極海や深海域等での観測網の充実と国際協力の推進	文部科学省、気象庁、海上保安庁、環境省	18
③ 雪氷・海水分布の常時把握や将来予測	文部科学省	20
(2) 生態系・生物多様性の現状把握と保全への貢献		
① 各種生態系の機能や動態、絶滅危惧種や生物間相互作用などの状況、生態系の成長と攪乱からの回復過程等の解明・予測。沿岸域生態系のモニタリング	文部科学省、水産庁、環境省、林野庁	22
② 研究機関や大学、観測ネットワークによる現地調査と、航空機や衛星によるリモートセンシングの分野横断的な観測の推進、データと知見の共有促進の強化	総務省、文部科学省、農林水産省	22
(3) 森林の現状把握及び変化予測精度の向上への貢献		
① 森林分布、樹種構成、森林構造、温室効果ガスの吸収と放出、炭素蓄積、水土保持機能等の観測、及びREDD+2等を通じた対策への活用	文部科学省、林野庁、経済産業省、環境省、農林水産省	24
② 森林機能に関する定点観測、航空機や衛星による広域・長期反復観測、環境変動に対する森林機能の応答及び地球環境にもたらすフィードバック機構の解明	文部科学省、経済産業省、環境省、林野庁	26
③ 観測ネットワークや研究機関、大学による分野・スケール横断的な観測・データ共有・知見創出の促進	文部科学省、経済産業省	26
3. 災害への備えと対応への貢献		
(1) 災害発生の予測・予知への貢献		
① 地震、地殻変動、地形変化、火山活動、気象、海象等の観測	総務省、文部科学省、経済産業省、気象庁、海上保安庁	28
② 被災地域及び今後被災する可能性の高い地域の抽出、並びに予防段階及び発災後の地球観測による監視	文部科学省、林野庁	30
③ 災害に関わる自然現象や災害そのもののシミュレーションモデルの構築及び観測データのアーカイブ	総務省、文部科学省、気象庁	30
④ 地球観測と災害予測モデルとの効果的な連動、早期警戒システムの実現	総務省、文部科学省	32
⑤ 気象衛星「ひまわり」やXバンドマルチパラメータレーダ「XRAIN」等による観測データの防災・減災研究への活用	総務省、文部科学省、国土交通省、気象庁	32
⑥ 高分解能のマイクロ波放射計による積雪量・降雪量観測、全球降水マップ(GsMAP)、衛星データ等同化による予報モデルの高度化を利用機関との連携を通じて強化	文部科学省、国土交通省	32
⑦ 地球観測の成果を、国・地方自治体・個人が災害時に的確に行動するための判断材料として社会に提供	総務省、文部科学省、気象庁	34

(2) 発生時の緊急対応と復旧・復興への貢献		
① 広範囲の情報を観測可能な衛星観測や、狭範囲であるが高解像度の機動的な観測等の観測体制の充実と、予測モデルの構築・高度化	総務省、文部科学省、国土交通省、国土地理院	34
② 復旧・復興段階における「より良く再建すること」の典型的な事例の提示や判定基準策定への地球観測活用方策の検討	文部科学省	36
4. 食料及び農林水産物の安定的な確保への貢献		
① 農業への地球観測の活用(農地やその周辺における土地利用・作付け体系、農産物の生産量、有害動植物や病害虫による被害の実態及びその推移、農業生産を支える環境の実態及びその推移に関する高頻度、短周期の観測)	農林水産省	36
② 林業への地球観測の活用(森林の分布、樹種、森林蓄積量と成長量)	文部科学省、農林水産省	36
③ 水産業への地球観測の活用(水産資源の量や分布、漁場環境、有害生物などの把握のための地球観測)	文部科学省、水産庁	38
④ 林業、水産業に貢献する衛星データの活用、温室効果ガスフラックス等に関する既存の観測ネットワークの維持とデータ活用、自動計測技術及びデータ同化技術の開発・高度化	文部科学省、水産庁、気象庁	38
⑤ 農業に貢献する地球観測・予測データに基づいた農地や家畜・家畜排せつ物から発生する温室効果ガスの排出抑制策の評価	農林水産省	38
5. 総合的な水資源管理の実現への貢献		
① 治水・利水施設の操作・管理に利用するための地球観測の実施(降水量や河川流量、地下水位、揚水量、土壌水分量、水質などを地上観測ネットワーク、衛星観測、数値モデルの統合利用によって把握)	総務省、文部科学省、国土交通省	40
② 食料、エネルギー、健康、生物多様性などとの統合的な地球観測の実施とデータの統合的利用手法の開発	文部科学省	40
6. エネルギー及び鉱物資源の安定的な確保への貢献		
① 再生可能エネルギーの利活用に資する風況、日射量、海況等の観測や、海底資源等の確保に資する資源の賦存量、海底下の地質などを把握する観測	文部科学省	40
② 資源の安定的確保を目的とした、衛星観測情報や地質情報の整備、環境・災害リスクを考慮した資源開発を目的とした地球観測の推進	文部科学省	40
③ アジア及びアフリカ地域における小規模鉱山開発等による環境・災害リスクや健康リスクの衛星観測による監視	文部科学省	40
7. 健康に暮らせる社会の実現への貢献		
① 大気汚染物質の濃度やヒートアイランドの実態の把握、感染症の発生状況、媒介生物の出現状況などの把握のための地球観測	総務省、文部科学省、気象庁、環境省	40
② 感染症の発生や媒介生物の出現が見込まれる場所の予測・同定に資する地形、土地利用、土地被覆、水質等の環境因子の観測	文部科学省	42
③ データ利用者となる疫学者や現場の公衆衛生担当者との連携による、利用者が必要とする環境因子に関する情報の共有、適切な空間・時間分解能での観測・予測データの提供	総務省、気象庁	42
8. 科学の発展への貢献		
① 地球システムの包括的理解に必要な基礎的知見を蓄積するための地球観測	総務省、文部科学省、経済産業省、気象庁	42
② 広範囲の情報を正確に把握するための衛星の活用、海洋内部の観測を可能とする観測機器や観測網の構築と維持等	総務省、文部科学省、環境省	44
③ 地球システムの包括的理解を目的とした、科学観測の提案から、審査、策定、実行、評価まで、一貫して推進する機能の確立		46
④ 人類共通の科学的知見の蓄積・深化のため、科学的理解に至っていない現象の科学過程の解明を目的とした観測研究の実施とモニタリングとの連携を通じた観測研究の強化	経済産業省、文部科学省、気象庁	46
⑤ 安定・継続した観測体制の確立、新たな観測技術の研究開発の強化・推進及び観測・予測データの適切な管理	総務省、文部科学省、経済産業省、気象庁	48
V章. 共通の・基盤的な取組		
1. 観測データのアーカイブとデータの統合化・利活用の促進	文部科学省、経済産業省、気象庁、環境省	48
2. 分野間の連携、多様なステークホルダーの関与及び人材育成	文部科学省、気象庁、環境省	50
3. 長期継続的な地球観測の実施	総務省、経済産業省、文部科学省、国土交通省、国土地理院、気象庁、海上保安庁、環境省	50
4. 地球観測による科学技術イノベーションの推進	文部科学省、環境省、気象庁	52
5. 科学技術外交・国際協力への地球観測の貢献	文部科学省、経済産業省、国土交通省、国土地理院、気象庁、環境省	54



「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書 対応項目	整理 番号	再掲	項目の種別			観測対象	観測手段	観測種別/観測装置	観測頻度	首席学名 観測名	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組		観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考
				観測 種別	観測 手段	観測 頻度								令和6年度 開始年度	令和6年度 終了年度							
			10				大気中温室効果ガス等の観測 大気中の温室効果ガス等について、国内外において観測を行い、データ提供を継続する。	地上、航空機、衛星 地上、航空機、衛星 地上、航空機、衛星 地上、航空機、衛星 地上、航空機、衛星 地上、航空機、衛星	観測種別 月1～4回の観測 観測手段 地上観測、衛星観測 観測頻度 地上: 毎日 衛星: 1日1回 観測対象 温室効果ガス	観測頻度 地上: 毎日 衛星: 1日1回 観測手段 地上観測、衛星観測 観測頻度 地上: 毎日 衛星: 1日1回 観測対象 温室効果ガス	観測手段 地上観測、衛星観測 観測頻度 地上: 毎日 衛星: 1日1回 観測対象 温室効果ガス	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考	
			11				大気中の温室効果ガス等の観測 大気中の温室効果ガス等について、国内外において観測を行い、データ提供を継続する。	地上	国内観測	地上観測	観測頻度 1日1回	観測手段 地上観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考
			12				オゾン観測 オゾン分光放射計及びオゾンゾンデによるオゾン観測及びデータ提供を継続する。	地上	航空機、衛星	地上観測	観測頻度 1日1回	観測手段 地上観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考
			13				エアロゾル観測 スクイーズメーターによるエアロゾル観測及びデータ提供を継続する。	地上	地上観測	地上観測	観測頻度 1日1回	観測手段 地上観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考
			14				日射放射観測 日射放射及び放射計による日射放射観測及びデータ提供を継続する。	地上	地上観測	地上観測	観測頻度 毎日	観測手段 地上観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考
			15				観測種別による海洋気象観測 観測種別ごとの海洋気象観測により、海洋深層までの水温や湿度、塩分が連続して観測し、海洋酸性化等の海洋環境変化、地球温暖化の観測に関するデータを提供する。	船舶	北西太平洋	1年1回(観測開始日より異なる)	観測手段 船上観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考	
			16				地球環境監視 観測 中核技術開発に關する観測(温室効果ガスの大気中の濃度の観測を継続し、地球温暖化等の気候変動に関するデータを取得し、地球温暖化の監視技術の高度化を図る。)	航空機、衛星	北太平洋	観測種別 月1回 観測手段 航空機、衛星	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考		
			17				世界気象観測(WMO)温室効果ガス世界観測センター(WGOS)の運営 観測のデータセンターを、世界気象観測センターのデータの収集・提供及び観測データの解析結果の公表を実施する。				観測頻度 1日1回	観測手段 地上観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考
			18				世界気象観測(WMO)品質保証科学センター(GOSAT)の運営 アジア、南太平洋の観測データの品質管理、観測精度確保のための技術指導を実施する。				観測頻度 1日1回	観測手段 地上観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考
			19				世界気象観測(WMO)全球大気監視システム(WGOS)の運営 アジア、南太平洋の観測データの品質管理、観測精度確保のための技術指導を実施する。				観測頻度 1日1回	観測手段 地上観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考
			20				温室効果ガス観測技術衛星(GOSAT)による全球の温室効果ガスの観測及びデータ提供、データ提供を継続する。	衛星	地球	全球	1日1回	観測手段 衛星観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考
			21				温室効果ガス観測技術衛星(GOSAT-2) 観測種別ごとの温室効果ガス等の観測種別の異なる観測種別による観測を継続し、地球温暖化等の気候変動に関するデータを取得し、地球温暖化の監視技術の高度化を図る。	衛星	地球	全球	1日1回	観測手段 衛星観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考
			22				温室効果ガス大気観測技術衛星(GOSAT-1) 観測種別ごとの温室効果ガス等の観測種別の異なる観測種別による観測を継続し、地球温暖化等の気候変動に関するデータを取得し、地球温暖化の監視技術の高度化を図る。	衛星	地球	全球	1日1回	観測手段 衛星観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考
			23				地球環境モニタリングステーション(深層観、湧き、富士山)等による 温室効果ガス、放射線、気象、大気汚染物質、エアロゾル等の長期モニタリング観測の大気質の変化をモニタリングする	地上	深層観、湧き、富士山	観測頻度 1日1回	観測手段 地上観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考	
			24				アジア太平洋地域における温室効果ガス等の観測の展開 アジア太平洋地域における温室効果ガス等の観測の展開、観測種別ごとの観測種別の異なる観測種別による観測を継続し、地球温暖化等の気候変動に関するデータを取得し、地球温暖化の監視技術の高度化を図る。	地上	深層観、湧き、富士山	観測頻度 1日1回	観測手段 地上観測	事業名(事業費)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 頻度	観測 開始年	観測 終了年	データに関する問合せ先とURL	観測 区分	観測目標	備考	

「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書対応項目	整理番号	再掲	実施方針に資する項目(取組の概要)	項目の種類			観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組		観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考
					観測期間	観測回数	観測回数								開始年度	終了年度						
		25		長崎近海を漂った太平洋上空気象要素モニタリング 太平洋上における気象要素観測システムであるバックグラウンド大気モニタリング	観測期間	観測回数	観測回数	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
				気象観測を伴った太平洋上空気象要素モニタリング 太平洋上における気象要素観測システムであるバックグラウンド大気モニタリング	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		26		気象観測を伴った海洋表層の二酸化炭素モニタリング 太平洋上における気象要素観測システムであるバックグラウンド大気モニタリング	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		27		シベリアにおけるタワー観測ネットワーク シベリアの観測タワーネットワークを利用して二酸化炭素とメタンの高度変動観測	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		28		チャーター機を使った気象要素観測の航空モニタリング シベリア上空における航空チャーター機を用いたシベリア上空における気象要素観測	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		29		気象観測(風)を伴った気象要素観測の気象観測 気象観測(風)を伴った気象要素観測システムであるバックグラウンド大気モニタリング	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		30		森林生態系のメタン吸収能力と二酸化炭素吸収量を評価する研究 気象観測(風)を伴った気象要素観測システムであるバックグラウンド大気モニタリング	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		31		大洋観測船の協力による海洋表層の二酸化炭素モニタリング	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		32		日本海海域における海洋表層の二酸化炭素濃度成分並びに栄養塩の空間変動	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
大気観測(地球温暖化)の推進に関する取組	4-1 地球観測観測システム構築(地球温暖化)の推進に関する取組			北極圏における観測データの収集と解析 北極圏における観測データの収集と解析に関する研究開発を行う。	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		33	再掲	北極圏における観測データの収集と解析 北極圏における観測データの収集と解析に関する研究開発を行う。	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		34	再掲	気象観測(風)を伴った気象要素観測の気象観測 気象観測(風)を伴った気象要素観測システムであるバックグラウンド大気モニタリング	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		35		温暖化による気候変動の観測と予測 温暖化による気候変動の観測と予測に関する研究開発を行う。	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
気候変動(地球温暖化)の推進に関する取組	4-1 地球観測観測システム構築(地球温暖化)の推進に関する取組			温暖化による気候変動の観測と予測 温暖化による気候変動の観測と予測に関する研究開発を行う。	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		36	再掲	温暖化による気候変動の観測と予測 温暖化による気候変動の観測と予測に関する研究開発を行う。	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
気候変動(地球温暖化)の推進に関する取組	4-1 地球観測観測システム構築(地球温暖化)の推進に関する取組			温暖化による気候変動の観測と予測 温暖化による気候変動の観測と予測に関する研究開発を行う。	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		37		温暖化による気候変動の観測と予測 温暖化による気候変動の観測と予測に関する研究開発を行う。	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	
		38		温暖化による気候変動の観測と予測 温暖化による気候変動の観測と予測に関する研究開発を行う。	〇	〇	〇	観測対象	観測手段	観測手段/観測装置	観測頻度	呼称/学名/観測名	事業名(事業費)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測頻度	計画開始	データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目録	備考	



「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書対応項目	実施年度	再掲	実施方針に資する項目(取組の概要)	項目の種類			観測対象	観測手段	観測頻度/観測状況	観測年度	研究庁名(観測名)	事業名(予算費目)	令和6年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測年度	開始年度	終了年度	データに関する問合せ先とURL	開通期間	開通日録	備考	
					観測	観測データ	その他																
		47	再掲	日射放射線 日射放射線計測による日射放射線及びデータ提供を継続する。	観測	観測データ	その他	日射放射線	地上	全国観測所	毎月	気象庁	日射放射線	引き続き日射放射線計測による日射放射線及びデータ提供を実施する。	311	-	-	・利用条件URL(日) https://www.jma.go.jp/jma/kihou/info/consent.html ・利用条件URL(英) https://www.jma.go.jp/jma/en/opp/yj/it.html	×		世界気象機関(WMO)の国際気象研究計画(ICRP)/全球システム-1-全球気象観測計画(ICRP)に基づく観測		
		48	再掲	地球温暖化監視・診断 「科学技術振興費」に「研究費」を交付し、地球温暖化監視・診断事業を実施する。地球温暖化監視・診断事業は、地球温暖化監視・診断事業(地球温暖化監視・診断事業)として実施する。	観測	観測データ	その他	大気中の温室効果ガス等、海洋中の温室効果ガス、炭素循環、海洋酸性化	観測、診断	地上・洋上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	地球温暖化監視・診断事業 地球温暖化監視・診断事業 地球温暖化監視・診断事業	30の内 30の内 30の内	観測、診断	引き続き地球温暖化監視・診断事業による大気中の温室効果ガス等、海洋中の温室効果ガス、炭素循環、海洋酸性化の監視・診断を行う。	311	310	-			
		49	再掲	観測による海洋気象観測 観測データによる海洋気象観測により、海洋気象観測データの活用を促進する。観測データによる海洋気象観測データの活用を促進する。観測データによる海洋気象観測データの活用を促進する。	観測	観測データ	その他	海面、海面、海面	観測	海上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	海洋気象観測事業 海洋気象観測事業 海洋気象観測事業	770	引き続き海洋気象観測により、海洋気象観測データの活用を促進する。観測データによる海洋気象観測データの活用を促進する。観測データによる海洋気象観測データの活用を促進する。	322(国庫) 326	-	-	・利用条件URL(日) https://www.jma.go.jp/jma/kihou/info/consent.html ・利用条件URL(英) https://www.jma.go.jp/jma/en/opp/yj/it.html ・観測URL(日) https://www.jma.go.jp/jma/kihou/info/consent.html ・観測URL(英) https://www.jma.go.jp/jma/en/opp/yj/it.html ・観測URL(日) https://www.jma.go.jp/jma/kihou/info/consent.html ・観測URL(英) https://www.jma.go.jp/jma/en/opp/yj/it.html	○		世界気象機関(WMO)及びユネスコ世界気象観測システム(WSR)の全球気象観測計画(ICRP)に基づく観測
		50		海洋汚染の調査 海洋汚染を防止し、海洋環境を保全する観点から、海洋に漂した汚染物及び海洋生物の調査を行う。海洋汚染を防止し、海洋環境を保全する観点から、海洋に漂した汚染物及び海洋生物の調査を行う。	観測	観測データ	その他	海面及び海面汚染物	観測	海上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	海洋汚染の調査 海洋汚染の調査 海洋汚染の調査	3の内 3の内 3の内	引き続き海洋汚染の調査を行う。海洋汚染を防止し、海洋環境を保全する観点から、海洋に漂した汚染物及び海洋生物の調査を行う。	347	-	-	https://www.kaiho.nit.go.jp/opp/it.html	○		
		51		高山帯における温室効果ガスモニタリング 高山帯における温室効果ガスモニタリングを実施する。高山帯における温室効果ガスモニタリングを実施する。高山帯における温室効果ガスモニタリングを実施する。	観測	観測データ	その他	大気中の温室効果ガス	観測	地上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	高山帯における温室効果ガスモニタリング 高山帯における温室効果ガスモニタリング 高山帯における温室効果ガスモニタリング	218の内 218の内 218の内	高山帯における温室効果ガスモニタリングを実施する。高山帯における温室効果ガスモニタリングを実施する。高山帯における温室効果ガスモニタリングを実施する。	323	-	-	観測情報・データダウンロード http://db.qcr.nies.go.jp/gm/ja/mountain/it.html http://db.qcr.nies.go.jp/gm/ja/mountain-mob/it.html	○		
		52		森林気象観測モニタリング 森林気象観測モニタリングを実施する。森林気象観測モニタリングを実施する。森林気象観測モニタリングを実施する。	観測	観測データ	その他	大気中の温室効果ガス	観測	地上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	森林気象観測モニタリング 森林気象観測モニタリング 森林気象観測モニタリング	23の内 23の内 23の内	森林気象観測モニタリングを実施する。森林気象観測モニタリングを実施する。森林気象観測モニタリングを実施する。	313	-	-	観測情報・データダウンロード http://db.qcr.nies.go.jp/gm/ja/mountain-mob/it.html http://db.qcr.nies.go.jp/gm/ja/mountain-mob/it.html http://db.qcr.nies.go.jp/gm/ja/mountain-mob/it.html	○		気象庁 下位観測ネットワークの一環を構成する Asiflux http://asiflux.net/FLUNET/ http://www.riken.go.jp/portal/odds/terrestrial/Mountain/it.html http://www.riken.go.jp/portal/odds/terrestrial/Mountain/it.html http://www.riken.go.jp/portal/odds/terrestrial/Mountain/it.html
		53		衛星レーダー観測 衛星レーダー観測を実施する。衛星レーダー観測を実施する。衛星レーダー観測を実施する。	観測	観測データ	その他	海面及び海面汚染物	観測	海上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	衛星レーダー観測 衛星レーダー観測 衛星レーダー観測	30の内 30の内 30の内	衛星レーダー観測を実施する。衛星レーダー観測を実施する。衛星レーダー観測を実施する。	35	-	-	http://db.qcr.nies.go.jp/gm/ja/mountain-mob/it.html	○		2.6.11.12.17
		54		衛星レーダー観測 衛星レーダー観測を実施する。衛星レーダー観測を実施する。衛星レーダー観測を実施する。	観測	観測データ	その他	海面及び海面汚染物	観測	海上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	衛星レーダー観測 衛星レーダー観測 衛星レーダー観測	30の内 30の内 30の内	衛星レーダー観測を実施する。衛星レーダー観測を実施する。衛星レーダー観測を実施する。	306	-	-	http://db.qcr.nies.go.jp/gm/ja/mountain-mob/it.html	○		2.6.11.12.17
		55		気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング 気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。	観測	観測データ	その他	大気中の温室効果ガス	観測	海上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング 気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング 気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング	30の内 30の内 30の内	気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。	33	-	-	http://db.qcr.nies.go.jp/gm/ja/mountain-mob/it.html	○		13.14
[12] 系統観測データの品質管理の取組																							
[13] 温室効果ガス等の観測的観測、観測データをフォローアップからフォローアップまでの観測的観測																							
		56	再掲	温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT) 温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT)による全球の温室効果ガス観測及びデータ提供を継続する。	観測	観測データ	その他	大気中の温室効果ガス	観測	地上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT) 温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT) 温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT)	800の内 800の内 800の内	温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT)による全球の温室効果ガス観測及びデータ提供を継続する。	320	-	-	http://db.qcr.nies.go.jp/gm/ja/mountain-mob/it.html	○		【観測情報】 アメリカ航空宇宙局(NASA)のOOS-2のOOS-2観測データ ESAのIPDPNとの観測データ及び検証済み
		57	再掲	温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT-2) 温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT-2)による全球の温室効果ガス観測及びデータ提供を行う。	観測	観測データ	その他	大気中の温室効果ガス	観測	地上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT-2) 温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT-2) 温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT-2)	330の内 330の内 330の内	温室効果ガス観測技術衛星「いずみ」(GOSAT-2)による全球の温室効果ガス観測及びデータ提供を行う。	326	-	-	http://db.qcr.nies.go.jp/gm/ja/mountain-mob/it.html	○		【観測情報】 アメリカ航空宇宙局(NASA)のOOS-2のOOS-2観測データ ESAのIPDPNとの観測データ及び検証済み
		58	再掲	気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング 気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。	観測	観測データ	その他	大気中の温室効果ガス	観測	海上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング 気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング 気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング	30の内 30の内 30の内	気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。	34年度	34年度	https://search.riken.go.jp/portal/odds/terrestrial/Mountain/it.html http://www.riken.go.jp/portal/odds/terrestrial/Mountain/it.html http://www.riken.go.jp/portal/odds/terrestrial/Mountain/it.html	○		計測精度は観測データ提供(観測)についてです。再委託の地球観測技術開発研究員(観測)は10年度を予定。	
		59	再掲	温室効果ガス等の観測 大気中の温室効果ガス等について、国内地点において観測を行い、データ提供を継続する。	観測	観測データ	その他	大気中の温室効果ガス	観測	地上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	大気バックグラウンド汚染観測 大気バックグラウンド汚染観測 大気バックグラウンド汚染観測	30の内 30の内 30の内	大気中の温室効果ガス等について、国内地点において観測を行い、データ提供を継続する。	342	-	-	・利用条件URL(日) https://www.jma.go.jp/jma/kihou/info/consent.html ・利用条件URL(英) https://www.jma.go.jp/jma/en/opp/yj/it.html	×		世界気象機関(WMO)の全球大気観測(ICRP)計画に基づく観測
		60		オゾン観測 オゾン分光放射計及びオゾンゾンデによるオゾン観測及びデータ提供を継続する。	観測	観測データ	その他	大気中の温室効果ガス	観測	地上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	オゾン観測 オゾン観測 オゾン観測	10の内 10の内 10の内	オゾン分光放射計及びオゾンゾンデによるオゾン観測及びデータ提供を継続する。	332	-	-	・利用条件URL(日) https://www.jma.go.jp/jma/kihou/info/consent.html ・利用条件URL(英) https://www.jma.go.jp/jma/en/opp/yj/it.html	×		世界気象機関(WMO)の全球大気観測(ICRP)計画に基づく観測
		61	再掲	気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング 気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。	観測	観測データ	その他	大気中の温室効果ガス	観測	海上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング 気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング 気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリング	30の内 30の内 30の内	気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。気象観測に関する日本海沿岸観測強化計画に基づく海洋モニタリングを実施する。	32	-	-	・利用条件URL(日) https://www.jma.go.jp/jma/kihou/info/consent.html ・利用条件URL(英) https://www.jma.go.jp/jma/en/opp/yj/it.html	×		世界気象機関(WMO)の全球大気観測(ICRP)計画に基づく観測
		62	再掲	エーロゾル観測 エーロゾル観測を実施する。エーロゾル観測を実施する。エーロゾル観測を実施する。	観測	観測データ	その他	大気中の温室効果ガス	観測	地上	観測、診断、その他 観測、診断、その他 観測、診断、その他	毎月 1回 1回	気象庁 気象庁 気象庁	エーロゾル観測 エーロゾル観測 エーロゾル観測	30の内 30の内 30の内	エーロゾル観測を実施する。エーロゾル観測を実施する。エーロゾル観測を実施する。	330	-	-	・利用条件URL(日) https://www.jma.go.jp/jma/kihou/info/consent.html ・利用条件URL(英) https://www.jma.go.jp/jma/en/opp/yj/it.html	×		世界気象機関(WMO)の全球大気観測(ICRP)計画に基づく観測







「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告 予定項目	実施年度	再掲	実施方針に関する項目(取組の概要)		項目の種類				研究機関・観測施設	研究内容	事業名(研究費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和8年度に実施予定の取組		観測種別	データに関する問合せ先とURL	SDGs	備考
				観測対象	観測手段	観測経度/観測方式	観測経度	令和8年度に実施予定の取組	令和8年度に実施予定の取組										
				再掲	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	観測対象	観測手段	観測経度/観測方式	観測経度	研究機関・観測施設	事業名(研究費目)	令和6年度予算額(百万円)	令和8年度に実施予定の取組	令和8年度に実施予定の取組	観測種別	データに関する問合せ先とURL	SDGs	備考	
				95	再掲	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	二酸化炭素、メタン等	衛星	全球	全球	30度E	1. 観測システムによる二酸化炭素、メタン等の観測精度向上の検証及びデータ提供の促進を行う。	300 (JAXA費)	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	R02	【観測項目】 アメリカ航空宇宙局(MASA)のEOS-2による大規模観測計画(GS1)のTRON(1)の検証及びデータ提供の促進。		【観測項目】 アメリカ航空宇宙局(MASA)のEOS-2による大規模観測計画(GS1)のTRON(1)の検証及びデータ提供の促進。
				96	再掲	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	二酸化炭素、メタン等	衛星	全球	全球	60度E	1. 観測システムによる二酸化炭素、メタン等の観測精度向上の検証及びデータ提供の促進を行う。	330 (JAXA費)	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	R02	【観測項目】 アメリカ航空宇宙局(MASA)のEOS-2による大規模観測計画(GS1)のTRON(1)の検証及びデータ提供の促進。		【観測項目】 アメリカ航空宇宙局(MASA)のEOS-2による大規模観測計画(GS1)のTRON(1)の検証及びデータ提供の促進。
				97	再掲	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	二酸化炭素、メタン等	衛星	全球	全球	30度E	1. 観測システムによる二酸化炭素、メタン等の観測精度向上の検証及びデータ提供の促進を行う。	1,300の内 2,432の内 3,158の内	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	R02	【観測項目】 アメリカ航空宇宙局(MASA)のEOS-2による大規模観測計画(GS1)のTRON(1)の検証及びデータ提供の促進。		【観測項目】 アメリカ航空宇宙局(MASA)のEOS-2による大規模観測計画(GS1)のTRON(1)の検証及びデータ提供の促進。
				98	再掲	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	二酸化炭素、メタン等	衛星	全球	全球	60度E	1. 観測システムによる二酸化炭素、メタン等の観測精度向上の検証及びデータ提供の促進を行う。	1,300の内 2,432の内 3,158の内	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	R04	【観測項目】 アメリカ航空宇宙局(MASA)のEOS-2による大規模観測計画(GS1)のTRON(1)の検証及びデータ提供の促進。		【観測項目】 アメリカ航空宇宙局(MASA)のEOS-2による大規模観測計画(GS1)のTRON(1)の検証及びデータ提供の促進。
				99	再掲	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	二酸化炭素、メタン等	衛星	全球	全球	30度E	1. 観測システムによる二酸化炭素、メタン等の観測精度向上の検証及びデータ提供の促進を行う。	1,300の内 2,432の内 3,158の内	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進	R00	【観測項目】 アメリカ航空宇宙局(MASA)のEOS-2による大規模観測計画(GS1)のTRON(1)の検証及びデータ提供の促進。		【観測項目】 アメリカ航空宇宙局(MASA)のEOS-2による大規模観測計画(GS1)のTRON(1)の検証及びデータ提供の促進。
				100		衛星測位システム(高精度)の地球観測分野への活用促進			全球	経度E	14	JAXA研究費交付金(122,398)の内	AL05-40維持費計画及びプロトタイプモデルの製作試験を継続し、行方及び高効率化に向けた準備を実施する。		R08		2.11.13.14.15.17		
【3】気候変動の予測精度の向上への貢献																			
1. 気候変動の予測精度の向上への貢献																			
1. 気候変動の予測精度の向上への貢献				101		地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築										
2. 地球環境の保全と利活用の両立への貢献				102		地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築										
3. 気候変動の予測精度の向上への貢献				103		地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築										
4. 地球環境の保全と利活用の両立への貢献				104		地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築										
5. 気候変動の予測精度の向上への貢献				105		地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築										
6. 地球環境の保全と利活用の両立への貢献				106		地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築	地球環境データ統合・解読プラットフォーム構築										

【1】持続可能な海洋の利活用への貢献

「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告 対応項目	整理 番号	再掲	実施方針に資する項目(取組の概要)	項目の種類			観測対象	観測手段	観測期/観測年度	観測精度	府省庁等 名称	事業名(予算費目)	令和8年度実施予定の取組	観測 年度	計画期間 開始年度 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 施設	関連 国連目標	備考
					観測 項目	観測 手法	その他													
1																				
107	地球観測技術の発展と地球環境監視 物理的、化学的な海洋環境の変化・変化を継続的に把握し、観測、評価、予測の科学的アプローチの検証に関する。観測手法の高度化、観測データの高度化、それらと大気海洋相互作用との整合的な理解の深化、更には地球環境の物理的、化学的な海洋環境変化の特性に関する観測研究を行う。																			
108	海洋観測プラットフォーム関連技術開発 地球の大気観測への応用が可能な、信頼性を高水準に確保した観測システムを開発する。																			
109	海洋観測技術と人工知能技術が融合し多岐にわたる応用評価 観測手法による多岐多様なデータを統合的に活用し、多岐多様な分析手法を組み合わせ、環境変動と多岐多様な現象を同時に検出する。プラットフォームによる多岐多様なデータの活用を促進する。プラットフォームの活用促進、プラットフォームによる多岐多様なデータの活用を促進する。プラットフォームによる多岐多様なデータの活用を促進する。																			
110	北極圏における環境変動の物理と化学を観測する技術開発 北極圏の環境変動の物理と化学を観測する技術を開発し、観測、評価、予測の科学的アプローチの検証に関する。観測手法の高度化、観測データの高度化、それらと大気海洋相互作用との整合的な理解の深化、更には地球環境の物理的、化学的な海洋環境変化の特性に関する観測研究を行う。																			
111	地球観測技術の発展と地球環境監視 物理的、化学的な海洋環境の変化・変化を継続的に把握し、観測、評価、予測の科学的アプローチの検証に関する。観測手法の高度化、観測データの高度化、それらと大気海洋相互作用との整合的な理解の深化、更には地球環境の物理的、化学的な海洋環境変化の特性に関する観測研究を行う。																			
112	地球上にモニタリング可能な気候変動のモニタリング 沖原、九州、四国、関東地方のモニタリングの北上をモニタリングする。																			
113	地球観測技術の発展と地球環境監視 物理的、化学的な海洋環境の変化・変化を継続的に把握し、観測、評価、予測の科学的アプローチの検証に関する。観測手法の高度化、観測データの高度化、それらと大気海洋相互作用との整合的な理解の深化、更には地球環境の物理的、化学的な海洋環境変化の特性に関する観測研究を行う。																			
114	地球観測技術の発展と地球環境監視 物理的、化学的な海洋環境の変化・変化を継続的に把握し、観測、評価、予測の科学的アプローチの検証に関する。観測手法の高度化、観測データの高度化、それらと大気海洋相互作用との整合的な理解の深化、更には地球環境の物理的、化学的な海洋環境変化の特性に関する観測研究を行う。																			







「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書 対応年度	整理 年度	再掲	実施方針に資する項目 (取組の概要)	項目の種類			観測対象	観測手段	観測種別/観 測方法	観測頻度	研究者名 組織名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組		観測 年度	計画開始 年度/終了年度	データに関する問合せ先とURL	開通 年度	開通日	備考
					観測 頻度	データ 用途	その他								観測 年度	終了年度						
				森林観測技術調査「ついで4年」(ALOS-2)衛星観測技術調査2年「ついで4年」(ALOS-2)による地盤変動、植生、森林、雷水、海洋等のデータの観測及びデータ提供を行う。	観測	衛星	観測対象	衛星	全球	全球:1日に1回 毎日撮影	観測頻度	2023年度 宇宙航空研究開発機構	7,704	森林観測技術調査2年「ついで4年」(ALOS-2)という、の衛星観測を継続し、防災及び災害対策の策定、国土管理、海洋管理等に関する観測データを蓄積し、研究年度と併せて広く活用されることを目指す。	R10	-	<a href="http://jp.alos2.com/">http://jp.alos2.com/</a> / 株式会社ISRO 衛星観測事業 宇宙航空研究開発機構 TEL: 03-5463-7219 E-mail: alost@isro.or.jp [ALOS2] <a href="http://www.alos2.nict.go.jp/">http://www.alos2.nict.go.jp/</a> (一般観測者向け) モーター・モーション制御システム/ リモーション制御部 TEL: 03-6262-8100 [JP-Portal] <a href="https://portal.jaxa.jp/">https://portal.jaxa.jp/</a> ●ALOS2-データアクセスのお願い(日本語) <a href="https://www.alos2.jp/portal/portal/ALOS2-2-ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/">https://www.alos2.jp/portal/portal/ALOS2-2-ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/</a> ●衛星観測・打ち上げの安全確保に関する注意書 <a href="https://www.alos2.jp/portal/portal/ALOS2-2-ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/">https://www.alos2.jp/portal/portal/ALOS2-2-ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/ALOS2-2/</a> ●FCSの運用時衛星観測機器接続窓口 衛星 防災ユーザー報告窓口 E-mail: F-SSG@F-HEI@jaxa.jp	7	11.13.15.11	【調査項目】 ALOS2, HRS(E)によるデータ配布 URL5を用いたALOS2-2衛星画像化業務		
				気象観測衛星衛星「しきさい」(GOSAT-C)衛星観測衛星衛星「しきさい」(GOSAT-C)による地球観測データの取得及びデータ提供を行う。	観測	衛星	観測対象	衛星	全球	全球:2-3日に1回	観測頻度	2023年度 宇宙航空研究開発機構	1,339	GO2-1の後継運用を行い、雷・エアロゾル、植生・雷水分布等に関する観測データの取得を進め、ユーザーを含む関係機関と連携してGO2-2データを活用し、研究年度と併せて広く活用されることを目指す。	R17	-	[GOSAT-C] <a href="http://satellite.earth.go.jp/GOSAT-C/index_j.html">http://satellite.earth.go.jp/GOSAT-C/index_j.html</a>	2	3.11.13.14.17			
				水循環観測衛星「しきさい」(GOSAT-W)衛星観測衛星「しきさい」(GOSAT-W)による地盤変動、植生、森林、雷水、海洋等のデータの観測及びデータ提供を行う。	観測	衛星	観測対象	衛星	全球	全球:7日に1回 毎日撮影	観測頻度	2023年度 宇宙航空研究開発機構	910	水循環観測衛星「しきさい」(GOSAT-W)という、の後継運用を継続し、気象・水循環・植生監視の基礎データとなる、水蒸気・雷水・雷水分布・雷水分布等に関する観測データの定期取得を進め、一般ユーザー及び関係機関にタイムリーに提供を行う。利用拡大のために、ユーザーの要望を踏まえた新たな観測プロダクトの開発等を行う。	R17	-	[JP-Portal] (観測プロダクト) <a href="https://portal.jaxa.jp/gpr/E-mail: gpr@portal.jaxa.jp/">https://portal.jaxa.jp/gpr/E-mail: gpr@portal.jaxa.jp/</a> [GOSAT-研究プロダクト提供サービス] (研究プロダクト) <a href="https://satellite.earth.go.jp/GOSAT-research/readist_j.html">https://satellite.earth.go.jp/GOSAT-research/readist_j.html</a> E-mail: F-OR@earth.go.jp [GOSAT] <a href="https://satellite.earth.go.jp/GOSAT/index_j.htm">https://satellite.earth.go.jp/GOSAT/index_j.htm</a> E-mail: F-OR@earth.go.jp	2	6.11.13.14.15.17			
				森林生態系の長年継続観測データの取得業務	観測	地上	観測対象	地上	日本	日本:1日に1回	観測頻度	2023年度 林野庁	91	2024年度に調査予定の調査地における調査データの観測データを行う	R15	R7	佐藤 仁志 <a href="mailto:t@forest.go.jp">t@forest.go.jp</a> 森林総合研究所 <a href="http://www.forest.go.jp/infobase/forestry/">http://www.forest.go.jp/infobase/forestry/</a>	13				
				エアロゾル観測衛星「しきさい」(GOSAT-A)衛星観測衛星「しきさい」(GOSAT-A)による地盤変動、植生、森林、雷水、海洋等のデータの観測及びデータ提供を行う。	観測	衛星	観測対象	衛星	全球	全球:1日に1回 毎日撮影	観測頻度	2023年度 宇宙航空研究開発機構	10	気象観測、気象衛星などに伴う森林の観測とその情報の活用	-	202年度 国研	山崎 謙二 <a href="mailto:dy.ogeki.nies.go.jp/asf/lab/kyo_page_id=16">dy.ogeki.nies.go.jp/asf/lab/kyo_page_id=16</a> <a href="https://www.alos2.com/ja/search/satellite/">https://www.alos2.com/ja/search/satellite/</a>	13			・タイにおける観測はサイエンス技術協会の協賛で実施(15年)。サイエンス技術協会の協賛は、気象衛星観測衛星「しきさい」(GOSAT-A)と大気観測衛星「しきさい」(GOSAT-B)に実施	
				温室効果ガス観測技術衛星「GOSAT」GO2による気象の温室効果ガスの観測及びデータ提供、データ提供を継続する。	観測	衛星	観測対象	衛星	全球	全球:3日に1回	観測頻度	2023年度 宇宙航空研究開発機構、国立環境研究所	1	GO2Aによる全球の温室効果ガスの観測及びデータ提供、世界のユーザーに対するデータ提供を継続する。 1. 20以内の内観測 2. 2.4220以内の内観測 3. 1.588の内観測	R18	-	和文 <a href="http://www.goat.nies.go.jp/">http://www.goat.nies.go.jp/</a> 英文 <a href="http://www.goat.nies.go.jp/en/">http://www.goat.nies.go.jp/en/</a>	7	9.11.13.16.17			
				温室効果ガス観測技術衛星「GOSAT」GO2による気象の温室効果ガスの観測及びデータ提供、データ提供を継続する。	観測	衛星	観測対象	衛星	全球	全球:6日に1回	観測頻度	2023年度 宇宙航空研究開発機構、国立環境研究所	1	GO2A-2の観測プロダクトに於いて観測精度の向上を促進するとともに、大気中・大気観測衛星からの観測データの提供を行い、各々の温室効果ガス観測インベントリーとの比較・検証を継続する。 1. 20以内の内観測 2. 2.4220以内の内観測 3. 1.588の内観測	R24	-	和文 <a href="http://www.goat-n2.nies.go.jp/">http://www.goat-n2.nies.go.jp/</a> 英文 <a href="http://www.goat-n2.nies.go.jp/en/">http://www.goat-n2.nies.go.jp/en/</a>	7	9.11.13.16.17		・2023年度からGO2A1-GO2A2を統合して観測精度向上を図り、14年度からの長期観測計画を実施。 ・観測は、JAXA、NIESとともに実施 ・GO2A1、GO2A2、GO2A3の運用開始と運用開始に併せて、欧州ESA、仏国CNES、韓国KARI等と協力協定を締結済み。	
				温室効果ガス観測技術衛星「GOSAT」GO2による気象の温室効果ガスの観測及びデータ提供、データ提供を継続する。	観測	衛星	観測対象	衛星	全球	全球:3日に1回	観測頻度	2023年度 国立環境研究所	1	GO2A-3の観測プロダクトに於いて観測精度の向上を促進するとともに、大気中・大気観測衛星からの観測データの提供を行い、各々の温室効果ガス観測インベントリーとの比較・検証を継続する。 1. 20以内の内観測 2. 2.4220以内の内観測 3. 1.588の内観測	R30	-	和文 <a href="https://goat-3.nies.go.jp/index.html">https://goat-3.nies.go.jp/index.html</a> 英文 <a href="https://goat-3.nies.go.jp/en/">https://goat-3.nies.go.jp/en/</a>	7	9.11.13.16.17		【本取組の目的】 温室効果ガス観測技術衛星「GOSAT」GO2による気象の温室効果ガスの観測及びデータ提供、データ提供を継続する。	
				森林生態系モニタリング衛星「しきさい」(GOSAT-M)衛星観測衛星「しきさい」(GOSAT-M)による地盤変動、植生、森林、雷水、海洋等のデータの観測及びデータ提供を行う。	観測	地上	観測対象	地上	日本	日本:30分	観測頻度	2023年度 国立環境研究所	28	国内の森林生態系モニタリング衛星「しきさい」(GOSAT-M)による地盤変動、植生、森林、雷水、海洋等のデータの観測及びデータ提供を行う。	R13	-	観測衛星・データダウンロード 観測衛星運用管理センター/データダウンロード <a href="http://db.ogeki.nies.go.jp/portal/ogeki/terrestrial/Monitoring/">http://db.ogeki.nies.go.jp/portal/ogeki/terrestrial/Monitoring/</a> 地球観測衛星運用管理センター/ <a href="http://www.dias.jp.net/use/dias-database/">http://www.dias.jp.net/use/dias-database/</a> KaiJax flux database <a href="https://db.ogeki.nies.go.jp/asf/flux/">https://db.ogeki.nies.go.jp/asf/flux/</a> [LUMI] data portal <a href="http://lumint.fluxdata.org/">http://lumint.fluxdata.org/</a> [LUMI] database <a href="http://db.ogeki.nies.go.jp/LUMI/">http://db.ogeki.nies.go.jp/LUMI/</a>	13	15	国際調査、宇宙観測ネットワークの一元化を目指す KaiJax flux <a href="http://www.kaijaxflux.net/">http://www.kaijaxflux.net/</a> LUMI <a href="http://lumint.fluxdata.org/">http://lumint.fluxdata.org/</a> [LUMI] <a href="http://lumint.fluxdata.org/">http://lumint.fluxdata.org/</a> [LUMI] <a href="http://lumint.fluxdata.org/">http://lumint.fluxdata.org/</a> [LUMI] <a href="http://lumint.fluxdata.org/">http://lumint.fluxdata.org/</a>		
				アンダーヘアラインにおける山岳森林生態系保全のための観測技術調査	観測	地上	観測対象	地上	日本	日本:1日に1回 毎日撮影	観測頻度	2023年度 宇宙航空研究開発機構	10	35観測(LiDAR)を含む1年間の森林の3次元状況の把握	R3	R7	宇宙航空研究開発機構、気象衛星・衛星観測、森林総合研究所、森林総合研究所	13	15	宇宙航空研究開発機構、気象衛星・衛星観測、森林総合研究所、森林総合研究所		
				【森林生態系モニタリング衛星「しきさい」(GOSAT-M)衛星観測衛星「しきさい」(GOSAT-M)による地盤変動、植生、森林、雷水、海洋等のデータの観測及びデータ提供を行う。】	観測	衛星	観測対象	衛星	全球	全球:1日に1回 毎日撮影	観測頻度	2023年度 宇宙航空研究開発機構	1	森林生態系モニタリング衛星「しきさい」(GOSAT-M)による地盤変動、植生、森林、雷水、海洋等のデータの観測及びデータ提供を行う。	R4	R9	宇宙航空研究開発機構	13	15	宇宙航空研究開発機構		
				温室効果ガス観測技術衛星「GOSAT」GO2による気象の温室効果ガスの観測及びデータ提供、データ提供を継続する。	観測	衛星	観測対象	衛星	全球	全球:3日に1回	観測頻度	2023年度 宇宙航空研究開発機構	1	GO2A-3の観測プロダクトに於いて観測精度の向上を促進するとともに、大気中・大気観測衛星からの観測データの提供を行い、各々の温室効果ガス観測インベントリーとの比較・検証を継続する。 1. 20以内の内観測 2. 2.4220以内の内観測 3. 1.588の内観測	R2	-	[AMSR] <a href="http://www.eorc.jaxa.jp/AMSR/">http://www.eorc.jaxa.jp/AMSR/</a> <a href="http://www.eorc.jaxa.jp/AMSR/AMSR2/">http://www.eorc.jaxa.jp/AMSR/AMSR2/</a> AMSR2-データ提供センター <a href="http://www.eorc.jaxa.jp/AMSR2/DataCenter/">http://www.eorc.jaxa.jp/AMSR2/DataCenter/</a>	2	3.6.11.13.14.15.17		【観測目的】 森林生態系モニタリング衛星「しきさい」(GOSAT-M)による地盤変動、植生、森林、雷水、海洋等のデータの観測及びデータ提供を行う。	
				気候観測衛星「しきさい」(ALOS-2)衛星観測衛星「しきさい」(ALOS-2)による地盤変動、植生、森林、雷水、海洋等のデータの観測及びデータ提供を行う。	観測	衛星	観測対象	衛星	全球	全球:1日に1回 毎日撮影	観測頻度	2023年度 宇宙航空研究開発機構	1	GO2A-4の観測プロダクトに於いて観測精度の向上を促進するとともに、大気中・大気観測衛星からの観測データの提供を行い、各々の温室効果ガス観測インベントリーとの比較・検証を継続する。	R23	-		2	11.13.14.15.17			

「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書対応項目	整理番号	再掲	実施方針に資する項目(取組の概要)	項目の種類			観測対象	観測手段	観測機/観測方法	観測頻度	研究者名(組織名)	事業名(予算費目)	令和6年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測機	計画期間		備考
					観測	データ収集	その他										開始年度	終了年度	
土壌観測ネットワークや研究機関、大学による分野・スケール横断的な観測・データ共有・観測データの活用	4-1 地球観測情報データベース構築の進捗に資する取組	188	再掲	地球観測技術開発費2号(1161号)(ALOS-2)による地球観測、衛星・森林、雷気、海洋等のデータの観測及びデータ提供を行う。	観測	データ収集	その他	衛星、雷気等	衛星	全球	全球1日1回(観測データ提供は毎日)	文部科学省 宇宙航空研究開発機構	研究開発推進費	7,704	地球観測技術開発費2号(以下「ALOS-2」という。)の後継機利用を継続し、防災及び災害対策の強化、国土管理、海洋監視等に関する観測データを取得し、併年度と併せて幅広く活用されることを目指す。	R20	-	2-11.12.14.15.17	【観測機】ALOS-2によるデータ配布TELLUSを用いたALOS-2事業化実証
		189	再掲	気候変動観測衛星「しきさい」(GCOM-C)観測・エアロゾル、観測データの活用	観測	データ収集	その他	雲、エアロゾル、降水分布等	衛星	全球	全球2-3日1回	文部科学省 宇宙航空研究開発機構	研究開発推進費	1,339	GCOM-Cの後継機運用を行い、雲、エアロゾル、降水、雷気・降水分布等に関する観測データの取得を進め、ユーザーを広く関係機関と連携してGCOM-Cデータを活用しエアロゾル予測の精度向上を図る。さらに、利用拡大のために、ユーザーの要望を踏まえた精度向上を目的としたソフトウェアの改良やウェブ等の情報サービスの機能追加を行う。	R17	-	2-3.11.13.14.17	【観測機】ALOS-2
		190	再掲	水循環観測衛星「しきさい」(GCOM-W)観測・水循環、土壌水分等の観測及びデータ提供を行う。	観測	データ収集	その他	水循環、土壌水分、降水、土壌水分、土壌水分等の観測及びデータ提供を行う。	衛星	全球	全球2日1回(観測データ提供は毎日)	文部科学省 宇宙航空研究開発機構	研究開発推進費	910	水循環観測衛星(以下「GCOM-W」という。)の後継機利用を継続し、気候・水循環・環境変化監視の基礎データとなる、水循環・高解像度・高水分帯に関する観測データの定期的な取得を進め、一般ユーザー及び利用機関(機関にタイムリー)に提供する。利用拡大のために、ユーザーの要望を踏まえた新たな観測ソフトウェアの開発等を行う。	R17	-	2-6.11.13.14.15.17	【観測機】ALOS-2
		191	再掲	地盤変動観測衛星「しきさい」(GCOM-F)観測・地盤変動、地盤沈下等の観測及びデータ提供を行う。	観測	データ収集	その他	地盤変動、地盤沈下等の観測及びデータ提供を行う。	衛星	全球	全球2日1回	文部科学省 宇宙航空研究開発機構	研究開発推進費	546	460百万円の内訳	R4	08	13.15	【観測機】ALOS-2
		192	再掲	アジア圏二酸化炭素フラックス観測ネットワーク構築の進捗に資する取組	観測	データ収集	その他	二酸化炭素濃度、フラックス、気候、環境変化、気候変動緩和策のモニタリング	地上	観測地点	項目により15分-1日間隔	経済産業省 産業技術総合研究所 気候変動政策研究センター 環境省 環境省 環境省	10	気候変動、気象災害などに伴う森林の減少とその影響の把握	-	R20年度 R21年度	13	【観測機】ALOS-2	
		193	再掲	森林炭素収支モニタリング観測ネットワーク構築の進捗に資する取組	観測	データ収集	その他	森林炭素収支、二酸化炭素濃度、気候変動、環境変化、気候変動緩和策のモニタリング	地上	観測地点	30分間隔	経済産業省 産業技術総合研究所 気候変動政策研究センター 環境省 環境省 環境省	280	280百万円の内訳	R13	-	13.15	【観測機】ALOS-2	
		194	再掲	海面上昇による高潮被害に対するマングローブ林の防災・減災機能の活用	観測	データ収集	その他	海面上昇、高潮被害、マングローブ林の防災・減災機能の活用	地上	観測地点	年1回	林研(森林研究・整備機構)	森林技術開発推進費(事業費)	40	リモートセンシング等を用いてマングローブ林の浸水や干ばつの状況、健全度による森林の生育状況を把握し、マングローブの防災・減災機能を評価する。	R2	08	13.15	【観測機】ALOS-2
		195	再掲	産業ガス・水循環観測衛星「しきさい」(GCOM-I)観測・産業ガス、水循環、土壌水分等の観測及びデータ提供を行う。	観測	データ収集	その他	産業ガス、水循環、土壌水分等の観測及びデータ提供を行う。	衛星	全球	全球2日1回(観測データ提供は毎日)	文部科学省 宇宙航空研究開発機構	JAXA産業ガス観測衛星開発費	(122,200) 百万円	産業ガス・水循環観測衛星(観測機からの観測による産業ガス観測センサを含む)の維持設計及びソフトウェアモデルの製作試験を実施する。	R2	-	2-3.6.11.13.14.15.17	【観測機】ALOS-2
		196	再掲	産業ガス観測衛星「しきさい」(GCOM-I)観測・産業ガス、水循環、土壌水分等の観測及びデータ提供を行う。	観測	データ収集	その他	産業ガス、水循環、土壌水分等の観測及びデータ提供を行う。	衛星	全球	全球観測データ提供は毎日	文部科学省 宇宙航空研究開発機構	JAXA産業ガス観測衛星開発費	(122,200) 百万円	産業ガス・水循環観測衛星(観測機からの観測による産業ガス観測センサを含む)の維持設計及びソフトウェアモデルの製作試験を実施し、計上及び利用運用に向けた準備を実施する。	R23	-	2-11.13.14.15.17	【観測機】ALOS-2
土壌観測ネットワークや研究機関、大学による分野・スケール横断的な観測・データ共有・観測データの活用	4-1 地球観測情報データベース構築の進捗に資する取組	188	再掲	地球観測技術開発費2号(1161号)(ALOS-2)による地球観測、衛星・森林、雷気、海洋等のデータの観測及びデータ提供を行う。	観測	データ収集	その他	衛星、雷気等	衛星	全球	全球1日1回(観測データ提供は毎日)	文部科学省 宇宙航空研究開発機構	研究開発推進費	7,704	地球観測技術開発費2号(以下「ALOS-2」という。)の後継機利用を継続し、防災及び災害対策の強化、国土管理、海洋監視等に関する観測データを取得し、併年度と併せて幅広く活用されることを目指す。	R20	-	2-11.12.14.15.17	【観測機】ALOS-2によるデータ配布TELLUSを用いたALOS-2事業化実証
		189	再掲	気候変動観測衛星「しきさい」(GCOM-C)観測・エアロゾル、観測データの活用	観測	データ収集	その他	雲、エアロゾル、降水分布等	衛星	全球	全球2-3日1回	文部科学省 宇宙航空研究開発機構	研究開発推進費	1,339	GCOM-Cの後継機運用を行い、雲、エアロゾル、降水、雷気・降水分布等に関する観測データの取得を進め、ユーザーを広く関係機関と連携してGCOM-Cデータを活用しエアロゾル予測の精度向上を図る。さらに、利用拡大のために、ユーザーの要望を踏まえた精度向上を目的としたソフトウェアの改良やウェブ等の情報サービスの機能追加を行う。	R17	-	2-3.11.13.14.17	【観測機】ALOS-2











「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書対応項目	整理番号	再掲	実施方針に関する項目(取組の概要)	項目の種類				観測対象	観測手段	観測種別/観測方法	観測年度	研究者名(所属)	事業名(予算費目)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測年度	計画期間 開始年度 終了年度	データに関する問合せ先とURL	開通期間	開通目標	備考欄
					観測	探検	データ収集	その他														
		250	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		251	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		252	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		253	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		254	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		255	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		256	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		257	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		258	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		259	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		260	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
2-2 資料・観測機器に関する「よくよく再検討すること」の典型化事例の提示や研究開発者への地球観測技術の普及への更なる貢献	4-1 地球観測観測データ等の活用促進に関する取組	261	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		262	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		263	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		264	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
4 資料及び観測機器の安定な提供への貢献	1-1 地球観測観測データ等の活用促進に関する取組	265	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検
		266	再掲	観測機器の性能向上(レーザーLiDAR) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発) (気象観測の精度向上に資する高精度レーザーLiDARの開発)	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検	探検

「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告 対応項目	整理 番号	再掲	実施方針に資する項目(取組の概要)	項目の種類			観測手段/観測方法	観測対象	観測手段	観測時期/観測回数	観測回数	研究者/観測者	事業名(予算項目)	令和6年度予算額(百万円)	令和6年度実施予定の取組		観測 実施 開始年度	終了年度	データに関する問合せ先URL	観測 実施	観測 実施	備考欄
					観測	観測	観測									観測	観測						
		267		中部農業気象実証フィールドを用いたイネの観測・品質予測 【気候変動適応計画「気候変動による農作物リスクマップ」を基盤とした「スマート農業」による作物生産の最適化を目的とする】イネの気候変動適応策を推進するための実証フィールドを用いたイネの観測・品質予測を実施する。スマート農業、データ活用、環境負荷低減など、イネの生産性向上に寄与する取組を実施する。	観測	イネ		農産物	観測	全期間	10回程度		農産物	農産物実証推進事業	0.1(農林研費)	令和6年度に実施した観測データ及びクラウドストレージデータを用いて、これまでの観測をもとに分析を行い、システムより精度化、集約化を図る。	令和6年度	令和7年度	<a href="http://www.affrc.go.jp/">http://www.affrc.go.jp/</a>	○	○	中部農業実証推進事業(農産物実証推進事業)推進係 部長 伊藤 隆二 029-838-8224	
		268		農産物の生産性、品質向上のための水田のモニタリング 【気候変動適応計画「気候変動による農作物リスクマップ」を基盤とした「スマート農業」による作物生産の最適化を目的とする】イネの水田のモニタリングを実施し、水田の生産性向上に寄与する取組を実施する。	観測	水田		農産物	観測	全期間	10回程度		農産物	農産物実証推進事業	2.0(農産物実証推進事業)	令和6年度に実施した観測データ及びクラウドストレージデータを用いて、これまでの観測をもとに分析を行い、システムより精度化、集約化を図る。	令和6年度	令和7年度	<a href="http://www.affrc.go.jp/">http://www.affrc.go.jp/</a>	○	○	中部農業実証推進事業(農産物実証推進事業)推進係 部長 伊藤 隆二 029-838-8224	
		269		農産物の生産性、品質向上のための水田のモニタリング 【気候変動適応計画「気候変動による農作物リスクマップ」を基盤とした「スマート農業」による作物生産の最適化を目的とする】イネの水田のモニタリングを実施し、水田の生産性向上に寄与する取組を実施する。	観測	水田		農産物	観測	全期間	10回程度		農産物	農産物実証推進事業	2.0(農産物実証推進事業)	令和6年度に実施した観測データ及びクラウドストレージデータを用いて、これまでの観測をもとに分析を行い、システムより精度化、集約化を図る。	令和6年度	令和7年度	<a href="http://www.affrc.go.jp/">http://www.affrc.go.jp/</a>	○	○	中部農業実証推進事業(農産物実証推進事業)推進係 部長 伊藤 隆二 029-838-8224	
		270		農産物の生産性、品質向上のための水田のモニタリング 【気候変動適応計画「気候変動による農作物リスクマップ」を基盤とした「スマート農業」による作物生産の最適化を目的とする】イネの水田のモニタリングを実施し、水田の生産性向上に寄与する取組を実施する。	観測	水田		農産物	観測	全期間	10回程度		農産物	農産物実証推進事業	2.0(農産物実証推進事業)	令和6年度に実施した観測データ及びクラウドストレージデータを用いて、これまでの観測をもとに分析を行い、システムより精度化、集約化を図る。	令和6年度	令和7年度	<a href="http://www.affrc.go.jp/">http://www.affrc.go.jp/</a>	○	○	中部農業実証推進事業(農産物実証推進事業)推進係 部長 伊藤 隆二 029-838-8224	
		271		農産物の生産性、品質向上のための水田のモニタリング 【気候変動適応計画「気候変動による農作物リスクマップ」を基盤とした「スマート農業」による作物生産の最適化を目的とする】イネの水田のモニタリングを実施し、水田の生産性向上に寄与する取組を実施する。	観測	水田		農産物	観測	全期間	10回程度		農産物	農産物実証推進事業	2.0(農産物実証推進事業)	令和6年度に実施した観測データ及びクラウドストレージデータを用いて、これまでの観測をもとに分析を行い、システムより精度化、集約化を図る。	令和6年度	令和7年度	<a href="http://www.affrc.go.jp/">http://www.affrc.go.jp/</a>	○	○	中部農業実証推進事業(農産物実証推進事業)推進係 部長 伊藤 隆二 029-838-8224	
		272		農産物の生産性、品質向上のための水田のモニタリング 【気候変動適応計画「気候変動による農作物リスクマップ」を基盤とした「スマート農業」による作物生産の最適化を目的とする】イネの水田のモニタリングを実施し、水田の生産性向上に寄与する取組を実施する。	観測	水田		農産物	観測	全期間	10回程度		農産物	農産物実証推進事業	2.0(農産物実証推進事業)	令和6年度に実施した観測データ及びクラウドストレージデータを用いて、これまでの観測をもとに分析を行い、システムより精度化、集約化を図る。	令和6年度	令和7年度	<a href="http://www.affrc.go.jp/">http://www.affrc.go.jp/</a>	○	○	中部農業実証推進事業(農産物実証推進事業)推進係 部長 伊藤 隆二 029-838-8224	
		273	再掲	農産物の生産性、品質向上のための水田のモニタリング 【気候変動適応計画「気候変動による農作物リスクマップ」を基盤とした「スマート農業」による作物生産の最適化を目的とする】イネの水田のモニタリングを実施し、水田の生産性向上に寄与する取組を実施する。	観測	水田		農産物	観測	全期間	10回程度		農産物	農産物実証推進事業	2.0(農産物実証推進事業)	令和6年度に実施した観測データ及びクラウドストレージデータを用いて、これまでの観測をもとに分析を行い、システムより精度化、集約化を図る。	令和6年度	令和7年度	<a href="http://www.affrc.go.jp/">http://www.affrc.go.jp/</a>	○	○	中部農業実証推進事業(農産物実証推進事業)推進係 部長 伊藤 隆二 029-838-8224	
		274	再掲	農産物の生産性、品質向上のための水田のモニタリング 【気候変動適応計画「気候変動による農作物リスクマップ」を基盤とした「スマート農業」による作物生産の最適化を目的とする】イネの水田のモニタリングを実施し、水田の生産性向上に寄与する取組を実施する。	観測	水田		農産物	観測	全期間	10回程度		農産物	農産物実証推進事業	2.0(農産物実証推進事業)	令和6年度に実施した観測データ及びクラウドストレージデータを用いて、これまでの観測をもとに分析を行い、システムより精度化、集約化を図る。	令和6年度	令和7年度	<a href="http://www.affrc.go.jp/">http://www.affrc.go.jp/</a>	○	○	中部農業実証推進事業(農産物実証推進事業)推進係 部長 伊藤 隆二 029-838-8224	
		275		農産物の生産性、品質向上のための水田のモニタリング 【気候変動適応計画「気候変動による農作物リスクマップ」を基盤とした「スマート農業」による作物生産の最適化を目的とする】イネの水田のモニタリングを実施し、水田の生産性向上に寄与する取組を実施する。	観測	水田		農産物	観測	全期間	10回程度		農産物	農産物実証推進事業	2.0(農産物実証推進事業)	令和6年度に実施した観測データ及びクラウドストレージデータを用いて、これまでの観測をもとに分析を行い、システムより精度化、集約化を図る。	令和6年度	令和7年度	<a href="http://www.affrc.go.jp/">http://www.affrc.go.jp/</a>	○	○	中部農業実証推進事業(農産物実証推進事業)推進係 部長 伊藤 隆二 029-838-8224	
		276		農産物の生産性、品質向上のための水田のモニタリング 【気候変動適応計画「気候変動による農作物リスクマップ」を基盤とした「スマート農業」による作物生産の最適化を目的とする】イネの水田のモニタリングを実施し、水田の生産性向上に寄与する取組を実施する。	観測	水田		農産物	観測	全期間	10回程度		農産物	農産物実証推進事業	2.0(農産物実証推進事業)	令和6年度に実施した観測データ及びクラウドストレージデータを用いて、これまでの観測をもとに分析を行い、システムより精度化、集約化を図る。	令和6年度	令和7年度	<a href="http://www.affrc.go.jp/">http://www.affrc.go.jp/</a>	○	○	中部農業実証推進事業(農産物実証推進事業)推進係 部長 伊藤 隆二 029-838-8224	
		277	再掲	農産物の生産性、品質向上のための水田のモニタリング 【気候変動適応計画「気候変動による農作物リスクマップ」を基盤とした「スマート農業」による作物生産の最適化を目的とする】イネの水田のモニタリングを実施し、水田の生産性向上に寄与する取組を実施する。	観測	水田		農産物	観測	全期間	10回程度		農産物	農産物実証推進事業	2.0(農産物実証推進事業)	令和6年度に実施した観測データ及びクラウドストレージデータを用いて、これまでの観測をもとに分析を行い、システムより精度化、集約化を図る。	令和6年度	令和7年度	<a href="http://www.affrc.go.jp/">http://www.affrc.go.jp/</a>	○	○	中部農業実証推進事業(農産物実証推進事業)推進係 部長 伊藤 隆二 029-838-8224	



「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書 対応項目	実施年度	再掲	実施方針に資する項目(取組の趣意)	項目の種類			観測対象	観測手段	観測機/観測機名	観測精度	研究者名 所属名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測機名	計画期間		データに関する問合せ先とURL	関連施設	関連目標	備考		
					観測	観測機	その他										開始年度	終了年度						
		294	再掲	水循環を地球観測用「しきり」(AGOS)の2024年度による降水、水蒸気、海水、海面水温、土壌水分等の観測及びデータ提供を継続する。	観測	観測機	その他	降水、土壌水分、海水、海面水温、水蒸気量	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	水循環を地球観測用「しきり」(AGOS)の2024年度による降水、水蒸気、海水、海面水温、土壌水分等の観測及びデータ提供を継続する。	AGOS	2024	2025	https://portal.jaxa.jp/gpr/ E-mail: gpr@mail.support@jaxa.jp (AGOS観測プロダクト提供サーバ) (研究プロダクト) https://sozaku.eorc.jaxa.jp/AGOS/research/realtime.html E-mail: 2-trmm@jaxa.jp, gpr@nasa.gov E-mail: 2-trmm-realtime.jaxa.jp	○	1. 6.11.13.14.15.17	【観測機名】 AGOSと地上観測連携、NASAとの国際的な衛星コンソーシアム(MAGSAT)に参加、日本主導の地球観測機(AGOS)の運用、観測機(GSAT)と欧州向けデータ提供連携。		
		295	再掲	全球水循環観測衛星「GCOM-W」の技術開発を継続、開発された全球水循環プログラムのコアセンサで地上観測機「しきり」(AGOS)による高精度・高感度な全球水循環データの取得及び提供を行う。	観測	観測機	その他	降水、土壌水分	全球	衛星	衛星	衛星	全球	444	AGOSと連携し、全球水循環観測機「GCOM-W」の観測機を継続し、降水、海面水温、土壌水分等に関する観測データの定期的な取得を進め、一般ユーザー及び利用業種機関にタイムリーに提供する。利用状況のために、ユーザーの要望を踏まえた新たな観測プロダクトの開発等を行う。	AGOS	2024	2025	https://portal.jaxa.jp/gp/ E-mail: gpr@mail.support@jaxa.jp (AGOS観測プロダクト提供サーバ) (研究プロダクト) https://sozaku.eorc.jaxa.jp/AGOS/research/realtime.html E-mail: 2-trmm@jaxa.jp, gpr@nasa.gov E-mail: 2-trmm-realtime.jaxa.jp	○	6.11.13.17	【観測機名】 主要衛星である衛星を中心としたコンソーシアムを構築し、MAGSAT、ESAの衛星と連携し、MAGSATと欧州向けデータ提供連携。		
		296		高度衛星インフラ「E1」が実現する「水」のモニタリングと連携する「クラウドプラットフォーム」を構築し、クラウドサービス/クラウド向けに「水」の観測機「しきり」(AGOS)と連携し、「水」の観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	観測	観測機	その他	降水、海面水温	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	高度衛星インフラ「E1」が実現する「水」のモニタリングと連携する「クラウドプラットフォーム」を構築し、クラウドサービス/クラウド向けに「水」の観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	AGOS	2024	2025	https://www.jfif-home.info/ E-mail: 2-trmm-realtime.jaxa.jp	○	13	水循環を地球観測用「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。		
		297		観測データを観測した観測衛星システム「GCOM-W」(GCOM-W)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	観測	観測機	その他	降水、海面水温	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	観測データを観測した観測衛星システム「GCOM-W」(GCOM-W)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	AGOS	2024	2025	https://www.eorc.jaxa.jp/water/gcom-w.html E-mail: water@nasa.gov	○	6.11.13.15	水循環を地球観測用「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。		
		298	再掲	降水レーザ観測衛星「Polaris」の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	観測	観測機	その他	降水、海面水温	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	降水レーザ観測衛星「Polaris」の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	AGOS	2024	2025	https://www.jfif-home.info/ E-mail: 2-trmm-realtime.jaxa.jp	○	2. 6.11.13.17	降水レーザ観測衛星「Polaris」の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。		
		299	再掲	高度衛星インフラ「E1」が実現する「水」のモニタリングと連携する「クラウドプラットフォーム」を構築し、クラウドサービス/クラウド向けに「水」の観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	観測	観測機	その他	降水、海面水温	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	高度衛星インフラ「E1」が実現する「水」のモニタリングと連携する「クラウドプラットフォーム」を構築し、クラウドサービス/クラウド向けに「水」の観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	AGOS	2024	2025	https://www.eorc.jaxa.jp/water/gcom-w.html E-mail: water@nasa.gov	○	2. 3. 6. 11. 13. 14. 15. 17	【観測機名】 AGOSと地上観測連携、NASAとの国際的な衛星コンソーシアム(MAGSAT)に参加、日本主導の地球観測機(AGOS)の運用、観測機(GSAT)と欧州向けデータ提供連携。		
		300	再掲	降水レーザ観測衛星「Polaris」の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	観測	観測機	その他	降水、海面水温	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	降水レーザ観測衛星「Polaris」の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	AGOS	2024	2025	https://www.jfif-home.info/ E-mail: 2-trmm-realtime.jaxa.jp	○	2. 6. 11. 13. 17	降水レーザ観測衛星「Polaris」の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。		
2. 資料、エネルギー、健康、生物多様性など多岐にわたる地球観測の推進とデータの統合的利用手続の開発	4-1-1 地球観測衛星をデータ連携の観点から統合的に活用する手続の開発	301	再掲	地球観測衛星をデータ連携の観点から統合的に活用する手続の開発	観測	観測機	その他	降水、海面水温	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	地球観測衛星をデータ連携の観点から統合的に活用する手続の開発	AGOS	2024	2025	https://www.jfif-home.info/ E-mail: 2-trmm-realtime.jaxa.jp	○	2. 3. 6. 11. 13. 14. 15. 17	【観測機名】 AGOSと地上観測連携、NASAとの国際的な衛星コンソーシアム(MAGSAT)に参加、日本主導の地球観測機(AGOS)の運用、観測機(GSAT)と欧州向けデータ提供連携。		
3. エネルギー及び気候変動の持続可能な発展への貢献	4-1-1 地球観測衛星をデータ連携の観点から統合的に活用する手続の開発	302		地球観測衛星をデータ連携の観点から統合的に活用する手続の開発	観測	観測機	その他	降水、海面水温	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	地球観測衛星をデータ連携の観点から統合的に活用する手続の開発	AGOS	2024	2025	https://www.jfif-home.info/ E-mail: 2-trmm-realtime.jaxa.jp	○	9. 14	【観測機名】 AGOSと地上観測連携、NASAとの国際的な衛星コンソーシアム(MAGSAT)に参加、日本主導の地球観測機(AGOS)の運用、観測機(GSAT)と欧州向けデータ提供連携。		
		303	再掲	高度衛星インフラ「E1」が実現する「水」のモニタリングと連携する「クラウドプラットフォーム」を構築し、クラウドサービス/クラウド向けに「水」の観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	観測	観測機	その他	降水、海面水温	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	高度衛星インフラ「E1」が実現する「水」のモニタリングと連携する「クラウドプラットフォーム」を構築し、クラウドサービス/クラウド向けに「水」の観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	AGOS	2024	2025	https://www.eorc.jaxa.jp/water/gcom-w.html E-mail: water@nasa.gov	○	3. 12. 14	【観測機名】 AGOSと地上観測連携、NASAとの国際的な衛星コンソーシアム(MAGSAT)に参加、日本主導の地球観測機(AGOS)の運用、観測機(GSAT)と欧州向けデータ提供連携。		
2. 高度衛星インフラ「E1」が実現する「水」のモニタリングと連携する「クラウドプラットフォーム」を構築し、クラウドサービス/クラウド向けに「水」の観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	4-1-1 地球観測衛星をデータ連携の観点から統合的に活用する手続の開発	304	再掲	地球観測衛星をデータ連携の観点から統合的に活用する手続の開発	観測	観測機	その他	降水、海面水温	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	地球観測衛星をデータ連携の観点から統合的に活用する手続の開発	AGOS	2024	2025	https://www.jfif-home.info/ E-mail: 2-trmm-realtime.jaxa.jp	○	2. 11. 13. 14. 15. 17	【観測機名】 AGOSと地上観測連携、NASAとの国際的な衛星コンソーシアム(MAGSAT)に参加、日本主導の地球観測機(AGOS)の運用、観測機(GSAT)と欧州向けデータ提供連携。		
		305	再掲	高度衛星インフラ「E1」が実現する「水」のモニタリングと連携する「クラウドプラットフォーム」を構築し、クラウドサービス/クラウド向けに「水」の観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	観測	観測機	その他	降水、海面水温	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	高度衛星インフラ「E1」が実現する「水」のモニタリングと連携する「クラウドプラットフォーム」を構築し、クラウドサービス/クラウド向けに「水」の観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	AGOS	2024	2025	https://www.eorc.jaxa.jp/water/gcom-w.html E-mail: water@nasa.gov	○	2. 3. 11. 13. 14. 17	【観測機名】 AGOSと地上観測連携、NASAとの国際的な衛星コンソーシアム(MAGSAT)に参加、日本主導の地球観測機(AGOS)の運用、観測機(GSAT)と欧州向けデータ提供連携。		
		306	再掲	降水レーザ観測衛星「Polaris」の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	観測	観測機	その他	降水、海面水温	全球	衛星	衛星	衛星	全球	1000	降水レーザ観測衛星「Polaris」の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。	AGOS	2024	2025	https://www.jfif-home.info/ E-mail: 2-trmm-realtime.jaxa.jp	○	2. 11. 13. 14. 15. 17	降水レーザ観測衛星「Polaris」の観測データを水処理、予測に活用する。具体的には、地上観測により補正したデータによる水循環モデルの精度向上を図る。また、地上観測機「しきり」(AGOS)の観測データを水処理、予測に活用する。		



「今後10年の我が国地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書対応項目	整理番号	再掲	実施方針に資する項目(取組の概要)	項目の種類			観測対象	観測手段	観測種別/観測装置	観測年度	研究者名(観測者)	事業名(予算科目)	令和6年度予算額(百万円)	令和6年度実施予定取組	観測年度	計画期間	データに関する問合せ先URL	観測実施	関連目標	備考		
					観測	データ提供	公開																
		321	再掲	大気汚染物質のモニタリングを実施する。	○			大気汚染物質	地上	観測/地点	継続	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル、大気・水・土壌汚染物質等)観測、環境動態調査等	465の内数	環境省地球環境研究所	AMM-観測研究計画(令和6年度)に基き観測データを提供するための大気観測実施。地方の自治体の測定(国境約100地点)の結果を構築し、報告書として取りまとめる。	246		<a href="https://www.earth.go.jp/">https://www.earth.go.jp/</a>				
		322	再掲	気象庁の気象観測(ひまわり)データ及び気象衛星と統合した観測結果を、エアロゾル、大気汚染物質の高精度計測プラットフォームを開発し、研究者間の共有のプラットフォームの開発、及び、データ、プラットフォームの提供を行う。	○			大気汚染物質、大気・水・土壌汚染物質等	地上	観測/日本・アジア全域	継続	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル、大気・水・土壌汚染物質等)観測、環境動態調査等	AMM研究費交付金(122.38)の内数	AMMひまわりモニタの運用・改良とデータの提供を継続するとともに、観測モデルでのひまわりデータ活用に関する研究を推進する。	327		<a href="https://www.earth.go.jp/ammsite/">https://www.earth.go.jp/ammsite/</a>			3.12.14		
生態系の健康や種の生物多様性の維持を目的とする観測の計画・実施に関する研究、土地利用、土壌調査、水質等の環境変化に関する研究		4-1	再掲	地球観測衛星データ利用の環境に資する観測の計画・実施に関する研究	○			大気汚染物質	衛星	観測/地球データ、地上データ	19年度に1回	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発及び実証に向けた研究開発			<a href="https://www.mlit.go.jp/sttc/sttc-sensing/ja/01/">https://www.mlit.go.jp/sttc/sttc-sensing/ja/01/</a>			11.13		
より早期発見とより精密な予測のための観測計画・実施に関する研究、適切な空間・時間分解能での観測・予測データの提供		4-1	再掲	都市圏など地方自治体レベルの局地的大気汚染予測システムとその観測影響	○			大気汚染物質	衛星	観測/地球データ、地上データ	19年度に1回	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://www.mlit.go.jp/sttc/sttc-sensing/ja/01/">https://www.mlit.go.jp/sttc/sttc-sensing/ja/01/</a>			11.13		
		324	再掲	大気中の及び気象衛星観測大気汚染物質(エアロゾル)の観測を行う	○	○		大気汚染物質	衛星	観測	継続	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://aolionet.go.jp/">https://aolionet.go.jp/</a>			11.13		
		325	再掲	大気中の及び気象衛星観測大気汚染物質(エアロゾル)の観測を行う	○	○		大気汚染物質	衛星	観測	継続	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://aolionet.go.jp/">https://aolionet.go.jp/</a>			11.13		
		326	再掲	大気汚染物質データを用いた予測モデルによる観測・予測精度向上のための観測計画・実施に関する研究、化学観測モデルによる観測・予測結果について、国内外に情報提供を行う。	○			大気汚染物質	地上	観測	実施/打	実施/打	気候変動対策事業	気候変動対策事業費	気候変動対策事業費	引き続き化学観測モデルによる観測・予測結果について、国内外に情報提供を実施する。							
科学の発展への貢献		4-1	再掲	地球観測衛星データ利用の環境に資する観測の計画・実施に関する研究	○	○		大気汚染物質	地上	観測/地上観測、観測/地上観測	19年度に1回	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://www.nict.go.jp/">https://www.nict.go.jp/</a>			9.11.13.17		
		327	再掲	宇宙天気予報精度向上のための観測計画・モニタリング技術の発展	○	○		大気汚染物質	地上	観測/地上観測、観測/地上観測	19年度に1回	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://www.nict.go.jp/">https://www.nict.go.jp/</a>			9.11.13.14		
		328	再掲	気象観測衛星データを用いた予測モデルによる観測・予測精度向上のための観測計画・実施に関する研究	○			大気汚染物質	地上	観測	継続	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://www.jamstec.go.jp/">https://www.jamstec.go.jp/</a>			3.9.11.13.14		
		329	再掲	地球観測衛星データを用いた予測モデルによる観測・予測精度向上のための観測計画・実施に関する研究	○	○		大気汚染物質	地上	観測	継続	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://www.jamstec.go.jp/">https://www.jamstec.go.jp/</a>			3.7.11.13.14.15		
		330	再掲	大気汚染物質観測(エアロゾル)の観測・予測精度向上のための観測計画・実施に関する研究	○	○		大気汚染物質	地上	観測	継続	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://aolionet.go.jp/">https://aolionet.go.jp/</a>			2.6.11.13.14.15		
		331	再掲	気象観測衛星データを用いた予測モデルによる観測・予測精度向上のための観測計画・実施に関する研究	○	○		大気汚染物質	地上	観測	継続	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://aolionet.go.jp/">https://aolionet.go.jp/</a>			2.3.11.13.14.17		
		332	再掲	大気汚染物質観測(エアロゾル)の観測・予測精度向上のための観測計画・実施に関する研究	○	○		大気汚染物質	地上	観測	継続	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://aolionet.go.jp/">https://aolionet.go.jp/</a>			13		
		333	再掲	大気汚染物質観測(エアロゾル)の観測・予測精度向上のための観測計画・実施に関する研究	○	○		大気汚染物質	地上	観測	継続	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://aolionet.go.jp/">https://aolionet.go.jp/</a>			13		
		334	再掲	大気汚染物質観測(エアロゾル)の観測・予測精度向上のための観測計画・実施に関する研究	○	○		大気汚染物質	地上	観測	継続	国境(標準時帯)	大気汚染物質(エアロゾル)	環境省研究費交付金	基礎的な研究開発			<a href="https://aolionet.go.jp/">https://aolionet.go.jp/</a>			13		

「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度（令和6年度）の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書対応項目	実施期間	再掲	実施方針に資する項目（取組の概要）	項目の種類			観測対象	観測手段	観測機/観測装置	観測頻度	開発者/名称	事業名（予算費目）	令和6年度予算額（百万円）	令和6年度に実施予定の取組	観測機	開始年度	終了年度	データに関する問合せ先URL	関連機関	関連目標	備考
					観測	データ提供	その他															
		335	再掲	観測機が観測機の日次観測データによる気象観測及びデータ提供を継続する。	観測機	データ提供	その他	気象	地上	気象官庁	常時（1日）	気象庁	気象庁 気象庁		引き続き気象庁が気象庁の日次観測データを提供を実施する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		336	再掲	ヨーロッパ観測ネットワーク（EuroNet）によるヨーロッパ観測及びデータ提供を継続する。	観測機	データ提供	その他	気象	地上	気象官庁	10分（1日）	気象庁	気象庁 バルチックランド		引き続きスカイラフ観測ネットワークによるヨーロッパ観測及びデータ提供を実施する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		327	再掲	目撃観測システムの日次観測データによる目撃観測及びデータ提供を継続する。	観測機	データ提供	その他	気象	地上	気象官庁	常時（1日）	気象庁	気象庁		引き続き目撃観測システムによる目撃観測データを提供を実施する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		338	再掲	国際地球観測システム（IGOS）の下層観測である国際地球電磁気学・超電界物理学（IAGA）の推進するインターナショナルネットワーク計画の枠組みのもと、アジア・太平洋地域の国際ネットワーク観測として国際観測システムを推進する。	観測機	データ提供	その他	地磁気	地上	気象官庁	常時（1日）	気象庁	気象庁 地磁気観測センター		引き続き国際地球電磁気学・超電界物理学（IAGA）の推進するインターナショナルネットワーク計画の枠組みのもと、アジア・太平洋地域の国際ネットワーク観測として国際観測システムを推進する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		339	再掲	高度気象観測システム（AOS）の水圏観測技術観測（OSAT-W）観測機が観測データによる観測及びデータ提供を継続する。また、高度気象観測システム（AOS）の水圏観測技術観測（OSAT-W）の観測データを活用する。	観測機	データ提供	その他	高度気象	気象	気象官庁	常時（1日）	気象官庁	高度気象観測センター		引き続き高度気象観測システム（AOS）の水圏観測技術観測（OSAT-W）の観測データを活用する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		340	再掲	衛星気象観測システム（EarthGEMS）（EarthGEMプログラムのコアセンサーであるマイクロサテライト）の打上げ後、観測機が観測データを継続して提供し、データを解析する。	観測機	データ提供	その他	気象	地上	気象官庁	常時（1日）	気象官庁	気象官庁		引き続き衛星気象観測システム（EarthGEMS）の観測データを継続して提供し、データを解析する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		341	再掲	気象観測システム（AOS）の観測機が観測データによる観測及びデータ提供を継続する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	観測機	データ提供	その他	高度気象	気象	気象官庁	常時（1日）	気象官庁	高度気象観測センター		引き続き高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		342	再掲	観測機が観測データによる観測及びデータ提供を継続する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	観測機	データ提供	その他	高度気象	気象	気象官庁	常時（1日）	気象官庁	高度気象観測センター		引き続き高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		343	再掲	観測機による観測データによる観測及びデータ提供を継続する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	観測機	データ提供	その他	高度気象	気象	気象官庁	常時（1日）	気象官庁	高度気象観測センター		引き続き高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		344	再掲	高度気象観測システム（AOS）の観測機が観測データによる観測及びデータ提供を継続する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	観測機	データ提供	その他	高度気象	気象	気象官庁	常時（1日）	気象官庁	高度気象観測センター		引き続き高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		345	再掲	高度気象観測システム（AOS）の観測機が観測データによる観測及びデータ提供を継続する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	観測機	データ提供	その他	高度気象	気象	気象官庁	常時（1日）	気象官庁	高度気象観測センター		引き続き高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		346	再掲	高度気象観測システム（AOS）の観測機が観測データによる観測及びデータ提供を継続する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	観測機	データ提供	その他	高度気象	気象	気象官庁	常時（1日）	気象官庁	高度気象観測センター		引き続き高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		347	再掲	観測機が観測データによる観測及びデータ提供を継続する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	観測機	データ提供	その他	高度気象	気象	気象官庁	常時（1日）	気象官庁	高度気象観測センター		引き続き高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			
		348	再掲	観測機が観測データによる観測及びデータ提供を継続する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	観測機	データ提供	その他	高度気象	気象	気象官庁	常時（1日）	気象官庁	高度気象観測センター		引き続き高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。また、高度気象観測システム（AOS）の観測データを活用する。	R4			「有線気象観測（R）」の全球気象観測（GAR）計画に基づく観測。			

「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

Table with columns: 実施方針, フォロアップ報告, 整理, 計画, 観測対象, 観測手段, 観測機器/観測計画, 観測精度, 研究・観測者の名称, 事業名(予算費目), 令和6年度予算額(百万円), 令和6年度に実施予定の取組, 観測開始年度, 計画開始年度, データに関する問合せ先とURL, 観測開始年度, 観測終了年度, 備考

「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書 対応項目	整理 番号	再掲	実施方針に資する項目(取組の概要)	項目の種類			観測対象	観測手段	観測機/観 測施設	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組		観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考
					観測 機材 の名称	データ の名称	観測 精度								観測 開始 年度	観測 終了年度						
		361	再掲	大気中の二酸化炭素(CO2)濃度を、高精度で継続的に観測し、気候変動の要因を明らかにし、気候変動の予測精度を向上させる。また、大気中の二酸化炭素(CO2)濃度を、高精度で継続的に観測し、気候変動の要因を明らかにし、気候変動の予測精度を向上させる。また、大気中の二酸化炭素(CO2)濃度を、高精度で継続的に観測し、気候変動の要因を明らかにし、気候変動の予測精度を向上させる。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	
		362	再掲	世界気象機関(WMO)温室効果ガス世界資料センター(GOOS)の運営 のデータセンターとして、世界の温室効果ガスデータの収集、提供及び観測データの解析結果の公表を実施する。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	
		363	再掲	世界気象機関(WMO)品質保証センター(QA4OS)の運営 のデータセンターとして、世界の温室効果ガスデータの品質管理、観測機 材の性能評価のための技術指導等を実施する。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	
		364	再掲	世界気象機関(WMO)温室効果ガス世界資料センター(GOOS)の運営 のデータセンターとして、世界の温室効果ガスデータの収集、提供及び観測データの解析結果の公表を実施する。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	
		365	再掲	世界気象機関(WMO)品質保証センター(QA4OS)の運営 のデータセンターとして、世界の温室効果ガスデータの品質管理、観測機 材の性能評価のための技術指導等を実施する。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	
		366	再掲	観測による海洋環境変化の監視と観測技術開発 のデータセンターとして、世界の温室効果ガスデータの収集、提供及び観測データの解析結果の公表を実施する。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	
		367	再掲	観測による海洋環境変化の監視と観測技術開発 のデータセンターとして、世界の温室効果ガスデータの収集、提供及び観測データの解析結果の公表を実施する。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	
		368	再掲	観測による海洋環境変化の監視と観測技術開発 のデータセンターとして、世界の温室効果ガスデータの収集、提供及び観測データの解析結果の公表を実施する。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	
		369	再掲	観測による海洋環境変化の監視と観測技術開発 のデータセンターとして、世界の温室効果ガスデータの収集、提供及び観測データの解析結果の公表を実施する。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	
		370	再掲	観測による海洋環境変化の監視と観測技術開発 のデータセンターとして、世界の温室効果ガスデータの収集、提供及び観測データの解析結果の公表を実施する。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	
		371	再掲	観測による海洋環境変化の監視と観測技術開発 のデータセンターとして、世界の温室効果ガスデータの収集、提供及び観測データの解析結果の公表を実施する。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	
		372	再掲	観測による海洋環境変化の監視と観測技術開発 のデータセンターとして、世界の温室効果ガスデータの収集、提供及び観測データの解析結果の公表を実施する。	観測機材の名称	データの名	観測精度	観測開始年度	観測終了年度	観測機材の名称	観測精度	研究者名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	観測 開始 年度	観測 終了年度	データに関する問合せ先URL	関連 機関	関連 経路	備考	



「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォロアップ報告書対応項目	実施年度	再開	実施方針に資する項目(取組の概要)	項目の種類			観測対象	観測手段/観測高度	観測精度	観測者/観測名称	事業名(予算項目)	令和5年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組		観測頻度	観測期間	データに関する問合せ先とURL	観測開始	観測終了	備考
					観測	観測機	データ提供							観測年度	観測内容						
長期的継続的な地球観測の実現	(1) 確実な地球観測体制の確立 (2) 必要観測項目の特定 (3) 地球観測体制の整備	391	再開	若年人材の育成 若手研究員・技術員等について、次世代観測との連携体制を構築して観測計・観測機材の材料調達を支援する。また、若い層向け、観測機材・センサー等を持った若者かつ多様な人材の観測及び普及について、活動的に行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測(1) 観測機材提供	2,900,000円	観測機材の提供、運用等を行う。	観測機材の提供、運用等を行う。			4.11.11.14			中国とまよとの観測
		392	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。また、若い層向け、観測機材の提供の報告を促している。
		393	再開	観測機材の整備 大気中の気象観測機器等について、国内地点において観測を行い、データ提供を継続する。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、運用等を行う。	観測機材の整備、運用等を行う。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。
		394	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。
		395	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。
		396	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。
		397	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。
		398	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。
		399	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。
		400	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。
		401	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。
		402	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。
		403	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。
404	再開	観測機材の整備 観測機材の整備・更新、技術指導などを行う。	観測	データ提供		観測対象				大気科学省 地球観測	2,000,000円	観測機材の整備、技術指導などを実施する。	観測機材の整備、技術指導などを実施する。			4.11.11.14			世界の観測機材(1)の観測機材の整備、更新等を行う。		

「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書 対応項目	整理 番号	再掲	実施方針に資する項目(取組の概要)	項目の種類			観測対象	観測手段	観測機/観測方法	観測年度	府省庁名 機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額 (百万円)	令和6年度に実施予定の取組	計画期間		データに関する問合せ先とURL	関連 機関	関連 項目	備考	
					観測 機	データ 形式	その他									開始 年度	終了 年度					
		405		本事業 国内の地殻変動の長気な地帯において、水準測量を繰り返す(1回)。	観測 機	データ 形式	その他	地殻変動	地上	日本国内	第1-2回	国土交通省 地質院	本事業費(地殻変動観測 費)	220の内訳	国内の地殻変動の長気な地帯において、引き続き水準測量を実施する。		342	<a href="https://www.gsi.go.jp/1000010001/001/001-top.html">https://www.gsi.go.jp/1000010001/001/001-top.html</a>	×			
		406		衛星定位置測位システムによる高精度な位置測定を可能にする。また、高精度な位置測定を可能にするための高精度な位置測定を実施する。	観測 機	データ 形式	その他	地殻変動	地上	日本国内	第1回	国土交通省 地質院	衛星定位置測位システム 高精度位置測定費	220の内訳	国内全域において、引き続き高精度な位置測定を実施する。		316	<a href="https://www.gsi.go.jp/1000010001/001/001-top.html">https://www.gsi.go.jp/1000010001/001/001-top.html</a>	×		中継りまでの経過	
		407		地殻変動 火山地帯、重要な地殻変動が予想される地域において、地殻変動を監視するための高精度な位置測定を実施する。	観測 機	データ 形式	その他	地殻変動	地上	日本国内	第1回	国土交通省 地質院	地殻変動(地殻変動観測 費)	220の内訳	重要な地殻変動が予想される地域において、引き続き高精度な位置測定を実施する。		311	<a href="https://www.gsi.go.jp/1000010001/001/001-top.html">https://www.gsi.go.jp/1000010001/001/001-top.html</a>	×			
		408		火山噴火 噴火(VEI)による火山活動観測に参加するとともに、観測データ等の活用・普及を図る。また、火山活動観測を実施するための高精度な位置測定を実施する。(1回)	観測 機	データ 形式	その他	地殻変動	地上	日本国内	第1-5回	国土交通省 地質院	火山活動観測(火山活動 観測費)	124の内訳	引き続き火山活動観測(VEI)による火山活動観測に参加するとともに、観測データの活用・普及を図る。また、より高精度な位置測定を実施するための高精度な位置測定を実施する。(1回)		301	<a href="https://www.gsi.go.jp/1000010001/001/001-top.html">https://www.gsi.go.jp/1000010001/001/001-top.html</a>	×		観測(VEI)による観測 VEI観測に参加 中継りまでの経過	
		409	再掲	世界気象機関(WMO)全球気象観測システム(GOS)の運営 アジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機 関維持のための技術指導等を実施して行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	-	気象庁	品質保証センター事業 費	0.2	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持のための技術指導等を実施する。		31	-	×		世界気象機関(WMO)の全球気象 観測(GOS)計画に基づく活動	
		410	再掲	世界気象機関(WMO)全球気象観測システム(GOS)の運営 アジア・南太平洋のメテオ等の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	-	気象庁	品質保証センター事業 費	0.2	引き続きアジア・南太平洋のメテオ等の観測データの品質管理、観測機関維持等を実施する。		314	-	×		世界気象機関(WMO)の全球気象 観測(GOS)計画に基づく活動	
		411		世界気象機関(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		113	-	×		世界気象機関(WMO)の観測データ の品質管理	
		412		高高度気象観測(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		323	-	×			
		413	再掲	高高度気象観測(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		340	-	×			
		414		高高度気象観測(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		312	-	×			
		415		高高度気象観測(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		32	-	○		世界気象 23.25.26.28.49.50.108.374を参照	
		416		科学技術イノベーションの推進 「1」 地球観測・宇宙観測の高度化 ② 観測・予測データを活用した観測データの活用・普及 ③ 観測データの活用・普及 ④ 観測データの活用・普及 ⑤ 観測データの活用・普及	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		331.4	316.3	-	○		中継りまでの経過
		417	再掲	高高度気象観測(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		311	-	○			
		418	再掲	高高度気象観測(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		300	-	○			
		419	再掲	高高度気象観測(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		317	-	○			
		420	再掲	高高度気象観測(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		318	-	○			
		421	再掲	高高度気象観測(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		321	-	○			
		422	再掲	高高度気象観測(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		34	38	-	○		
		423	再掲	高高度気象観測(WMO)の観測データの品質管理、観測機 関維持等を行う。	観測 機	データ 形式	その他	気象	地上	国際	継続	気象庁	高高度気象観測事業 費	高高度気象観測事業 の内訳	引き続きアジア・南太平洋の気象観測システム(GOS)の品質管理、観測機関維持等を実施する。		33	312	-	○		



「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」に基づく、2024年度(令和6年度)の我が国における地球観測の実施計画

実施方針	フォローアップ報告書対応項目	整理番号	再掲	実施方針に資する項目(取組の概要)	項目の種類			観測対象	観測手段	観測域/観測方法	観測精度	府省庁名/機関名	事業名(予算費目)	令和6年度予算額(百万円)	令和6年度に実施予定の取組	計画期間		データに関する問合せ先とURL	SDGs		備考欄
					観測	観測精度	その他									開始年度	終了年度		関連目標	関連目標	
		442	再掲	世界気象機関(WMO)と共同で観測センター(GOAT)の運営アジア・南西太平洋の温室効果ガス等の観測データの品質管理、観測精度向上のための技術指導等を実施して行う。				温室効果ガス等				気象庁	観測精度向上センター事業	0.2	引き続きアジア・南西太平洋の温室効果ガス等の観測データの品質管理、観測精度向上のための技術指導等を実施する。	81		「観測域」(国) https://www.data.jma.go.jp/ghas/goat/ghas.html 「観測域」(都) https://www.data.jma.go.jp/ghas/goat/ghas.html			世界気象機関(WMO)の全球大気監視(GAR)計画に基づく活動
		443	再掲	世界気象機関(WMO)全球大気監視観測センター(WMO)の運営アジア・南西太平洋のメタン等の観測データの維持、比較校正等を実施して行う。				温室効果ガス等				気象庁	気象庁	0.2	引き続きアジア・南西太平洋のメタン等の観測データの維持、比較校正等を実施する。	814		「観測域」(国) https://www.data.jma.go.jp/wmi/wco/gha.html 「観測域」(都) https://www.data.jma.go.jp/wmi/wco/gha.html			世界気象機関(WMO)の全球大気監視(GAR)計画に基づく活動
		444	再掲	温室効果ガス観測技術衛星(GOAT-1)による全球の温室効果ガス濃度及びデータ処理、データ提供を継続する。				二酸化炭素、メタン等	衛星	全球	全球、3日1回	国研機構 宇宙航空研究開発機構、国立地球環境研究	1. GOATシリーズによる地球環境観測事業 2. 温室効果ガス観測技術衛星等による観測精度向上に向けた技術開発事業 3. 衛星観測に関する事業(運営費交付金の一助)	1. 206の内数 2. 2,422の内数 3. 1,588の内数	GOATによる全球の温室効果ガス濃度及びデータ処理、衛星からのユーザに対するデータ提供を継続する。	818		和文 http://www.gosat.nies.go.jp 英文 http://www.gosat.nies.go.jp/en/			国立地球環境研究のGOAT研究の成果を、研究機関や大学が共同研究で活用し、また衛星とGOAT-1、GOAT-2、GOAT-3に関する発表を交換している。
		445	再掲	温室効果ガス観測技術衛星(GOAT-2)観測センターの高度化を行い、GOAT-2による観測精度の更なる高度化を図るとともに、大規模・大規模観測単位での観測データの高度化を図るとともに、各観測の温室効果ガス排出インベントリの比較・検証ツールとしての利用に向けた技術開発及び検証を行う。				二酸化炭素、メタン、一酸化炭素、メタノール等	衛星	全球	6日1回	国研機構 宇宙航空研究開発機構、国立地球環境研究	1. GOATシリーズによる地球環境観測事業 2. 温室効果ガス観測技術衛星等による観測精度向上に向けた技術開発事業 3. 衛星観測に関する事業(運営費交付金の一助)	1. 206の内数 2. 2,422の内数 3. 1,588の内数	GOAT-2の観測プロダクトに対して観測精度の更なる高度化を図るとともに、大規模・大規模観測単位での観測データの高度化を図るとともに、各観測の温室効果ガス排出インベントリとの比較・検証を継続する。	824		和文 http://www.gosat-2.nies.go.jp/jp/ 英文 http://www.gosat-2.nies.go.jp			2018年度からGOAT-1、GOAT-2を統合した研究発表を実施し、14カ国49機関が共同研究発表を行った。
		446	再掲	温室効果ガス・水循環観測技術衛星(GOAT-3)観測センターの高度化を行い、GOAT-3による観測精度の更なる高度化を図るとともに、大規模・大規模観測単位での観測データの高度化を図るとともに、各観測の温室効果ガス排出インベントリの比較・検証ツールとしての利用に向けた技術開発及び検証を行う。				二酸化炭素、メタン、一酸化炭素等	衛星	全球	3日1回	国研機構 国立地球環境研究	1. GOATシリーズによる地球環境観測事業 2. 温室効果ガス観測技術衛星等による観測精度向上に向けた技術開発事業 3. 衛星観測に関する事業(運営費交付金の一助)	1. 206の内数 2. 2,422の内数 3. 1,588の内数	宇宙基本計画及び技術に基づき、GOAT-3の開発・製造・初期運用などを着実に実施する。	830		和文 https://gsat-3.nies.go.jp/index.html 英文 https://gsat-3.nies.go.jp/en/			【国際より正の観測】 GOAT-3観測データを活用した地球観測システムの高度化、観測データの活用
		447	再掲	地球環境モニタリング事業広域向け各種プラットフォームをもとに、大気、海洋、陸域の環境化に係る陸域や海洋化影響など観測的体制を構築したものの				CO2濃度、フラクタル、大気汚染、気象、海洋、陸域	地上、航空機、衛星	アジア太平洋地域	多様	国研機構 国立地球環境研究	地球環境モニタリング事業(運営費交付金の一助)	160	地球環境モニタリング事業を引き続き実施する。	832		整備準備 23, 25, 26, 28, 49, 50, 100, 374を参照			整備準備 23, 25, 26, 28, 49, 50, 100, 374を参照
		448	再掲	温室効果ガス・水循環観測技術衛星(GOAT-3)観測センターの高度化を行い、GOAT-3による観測精度の更なる高度化を図るとともに、大規模・大規模観測単位での観測データの高度化を図るとともに、各観測の温室効果ガス排出インベントリの比較・検証ツールとしての利用に向けた技術開発及び検証を行う。				温室効果ガス、水循環観測技術衛星(GOAT-3)の開発を着実に実施する。				国研機構 宇宙航空研究開発機構	JAXA運営費交付金(122,398)の内数	温室効果ガス・水循環観測技術衛星(国研機構からの委託による温室効果ガス観測センター等を含む)の維持設計及びプロダクトモデルの製作試験を実施する。	82		【AMSD】 https://www.gosat-3.nies.go.jp/AMSD/AMSD.html https://www.gosat-3.nies.go.jp/AMSD/AMSD.html 【JAXA宇宙センターホームページ】 https://www.gosat-3.nies.go.jp/gosat-3.nies.go.jp/user/index.html			【観測能力】 AMSDと地上観測データを統合し、1日1回と hourly データ提供を継続予定。	
		449	再掲	先進レーザ衛星「だいち4号」(ALOS-4)先進レーザ衛星「だいち4号」(ALOS-4)の開発を行う。				地形変動、森林、雪氷等	衛星	全球	観測日1回	国研機構 宇宙航空研究開発機構	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構	JAXA運営費交付金(122,398)の内数	ALOS-4の維持設計及びプロダクトモデルの製作試験を継続し、行方及び初期運用に向けた準備を実施する。	838		開発中			2.11.13, 14, 15, 7

END